

# ALIENWARE® デスクトップマニュアル

## メモ、注意、警告



メモ：コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。



注意：ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。



警告：物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

© 2009 すべての著作権は Dell Inc. にあります。

**Dell Inc.** の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁止されています。

本書に使用されている商標：Alienware、AlienRespawn、AlienFX、および Alienhead のロゴは、Alienware Corporation の商標または登録商標です。Dell は、Dell Inc. の商標です。Microsoft、Windows、Windows Vista、および Windows Vista スタートボタンのロゴは、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。Intel および SpeedStep は米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標、および Core は米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。Blu-ray Disc は Blu-ray Disc Association の商標です。Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標で、Dell Inc. ではライセンス契約に基づいて使用しています。

本書では、商標および商標名を主張する会社またはその製品を参照するために、これ以外の商標および商標名が使用されている場合があります。これらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に帰属するものではありません。

モデル：DOIX    タイプ：DOIX001    P/N：K961R    Rev:A00    2009年8月

# 目次

はじめに .....	5	第 4 章：デスクトップの使い方.....	23
第 1 章：デスクトップのセットアップ .....	6	Alienware Command Center .....	24
デスクトップをセットアップする前に.....	7	RAID の操作 .....	24
ディスプレイの接続 .....	8	パフォーマンスの最適化.....	27
キーボードおよびマウスの接続.....	9	BIOS の設定 .....	28
ネットワークケーブルの接続（オプション） .....	9	第 5 章：追加コンポーネントまたは交換用コンポーネントの取り付け .....	35
電源ケーブルの接続 .....	10	作業を開始する前に .....	36
電源ボタンを押す .....	10	サイドパネルの開閉 .....	38
Microsoft Windows のセットアップ .....	11	お使いのコンピュータの内部.....	39
インターネットへの接続（オプション） .....	11	メモリモジュールの取り外しと取り付け.....	40
第 2 章：デスクトップについて.....	13	ハードディスクドライブの取り外しと取り付け.....	42
正面の機能 .....	14	拡張カードの取り外しと取り付け.....	44
背面の機能 .....	15	第 6 章：トラブルシューティング.....	46
背面パネルコネクタ .....	16	基本的なヒント .....	47
背面ライトボタン .....	17	バックアップと一般的なメンテナンス.....	47
上面の機能 .....	17	ソフトウェア診断ツール.....	48
第 3 章：デバイスの接続.....	19	よくある問題の解決方法.....	50
プリンタの接続 .....	21		
USB デバイスの接続.....	22		
FireWire（IEEE 1394）デバイスの接続 .....	22		

第7章：システムリカバリ.....	58
AlienRespawn v2.0.....	59
リカバリオプション.....	60
パスワード保護.....	61
AlienRespawn v2.0 ディスク.....	62
Dell DataSafe ローカルバックアップ.....	62
第8章：基本仕様.....	64
付録A：一般注意事項および電気安全に関する注意事項.....	68
付録B：ALIENWARE へのお問い合わせ.....	70
付録C：重要な情報.....	71
NVIDIA GeForce GTX 295 グラフィックスカード.....	71



## はじめに

Alienware ご購入のお客様へ

Alienware シリーズをお買い上げいただき、ありがとうございます。見識の高い、ハイパフォーマンス・コンピュータユーザーの皆様の数が増加の一途をたどっている中、お客様をその一員としてお迎えできることを非常に喜ばしく思っています。

お使いのコンピュータを作り上げた Alienware の技術者は、お使いのハイパフォーマンス・コンピュータがその名の通りに最適化され、可能性が最大限まで生かされることをお約束します。私たちは、「Build It As If It Were Your Own」（自分専用であるように作り上げる）という確固たる目的を持ってコンピュータを作成しています。Alienware の技術者は、お客様の新しいコンピュータが当社の非常に厳しい基準を満たし、あるいは、その基準を超えるまで休むことはありません。

Alienware コンピュータは、お客様に最高レベルのパフォーマンスを享受していただけるよう、さまざまな方法でテストされてきました。標準的なバーンイン期間に加え、パフォーマンスの合成ベンチマークなど、現実的ツールを使用した評価も実施されています。

私たちは、お客様から新しいハイパフォーマンス・コンピュータの使い心地について、ご意見をお寄せいただきたいと思っています。ご質問や不明点がございましたら、ご遠慮なく Eメールまたは電話で Alienware にお問い合わせください。スタッフ全員が新しいテクノロジーに対するお客様の熱意に感謝しています。Alienware がお客様のためにマシンを作り上げるのを楽しんでるように、お客様にも新しいコンピュータを楽しんでご利用いただければ幸いです。

敬具

Alienware スタッフ一同

目次

## 第1章：デスクトップのセットアップ

## デスクトップをセットアップする前に

Alienware® Area-51 をご購入いただき、ありがとうございました。

新しいデスクトップを接続する前に、安全にお使いいただくための注意およびセットアップ手順をすべて参照してください。まず始めに、箱を慎重に開き、発送されたすべてのコンポーネントを取り出します。デスクトップまたはコンポーネントをセットアップする前に、輸送中に物理的損傷が発生していないかどうか、すべてのアイテムを点検してください。

同梱の送り状を参照し、ご注文いただいたすべてのアイテムが揃っていることを確認してください。不足コンポーネントがある場合は、商品受け取り後 5 日以内にご連絡ください。商品受け取り後 5 日を過ぎてから不足コンポーネントについてご連絡いただいた場合、報告は受理されません。確認対象となる最も一般的なアイテムは、次のとおりです。

- コンピュータ
- デスクトップの背面にある Microsoft® CD キー
- キーボード（注文され場合）
- マウス（注文された場合）
- マルチメディアスピーカーおよびサブウーハー（注文された場合）
- ジョイスティックコントローラ（注文された場合）

周辺機器ケーブルをデスクトップへ接続するために、細めのマイナスドライバまたはプラスドライバが必要な場合があります。

## 製品マニュアルとメディア

Alienware® デスクトップに同梱のマニュアルは、新しいデスクトップの機能を試す際に発生し得る、多数の質問に対する回答を提供することを目的としています。必要に応じて、将来発生し得る質問に回答したり、回答および解決策が必要な場合は、技術情報または一般的な使用法をマニュアルで参照してください。デスクトップに同梱のメディアは、本マニュアルの一部の項で参照されており、特定のタスクを実行するために必要な場合があります。従来同様、当社テクニカルサポートスタッフのサポートもご利用いただけます。

## デスクトップの設置



**警告：**デスクトップは、ラジエータまたは温風通気孔付近またはそれらの上に置かないでください。デスクトップ全体またはその一部をキャビネットに配置する場合は、十分な換気を確保できるようにしてください。デスクトップは、湿度の高い場所や、雨または水にさらされる可能性のある場所には置かないでください。いかなる種類の液体もデスクトップにこぼしたり、デスクトップの内部に入らないようにしてください。

デスクトップを設置する際には、次の点に注意してください。

- 平らで安定した場所に設置します。
- 電源およびその他のケーブルコネクタが、デスクトップと壁、または他のいかなる物体との間にも挟まれないようにします。
- デスクトップの前後または下部の通気を妨げないようにします。
- デスクトップ周辺には十分な場所を確保し、光学ドライブおよび他の外付けストレージドライブに容易にアクセスできるようにします。

## ディスプレイの接続

お使いのコンピュータに装備されているグラフィックスカードのコネクタを使用してディスプレイを接続してください。



メモ：ご購入のグラフィックスカードには DVI、HDMI または DisplayPort コネクタが付いている場合があります。

お使いのコンピュータおよびディスプレイに装備されているコネクタに応じて、適切なケーブルを使用してください。

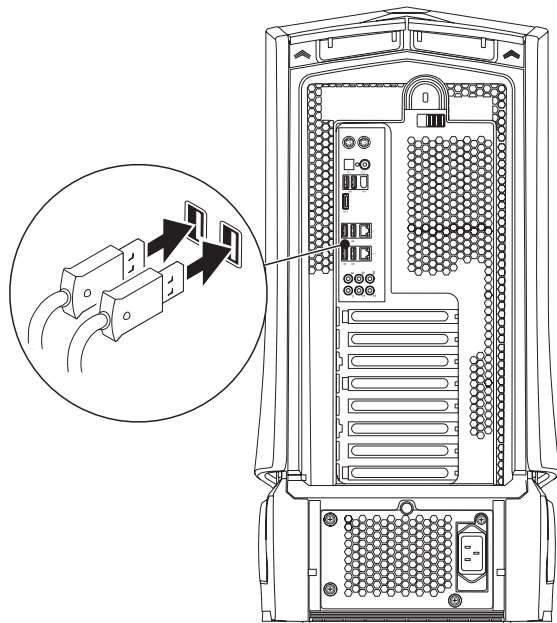


メモ：一台のディスプレイを接続する時は、コンピュータのコネクタのうちひとつのみにディスプレイを接続してください。

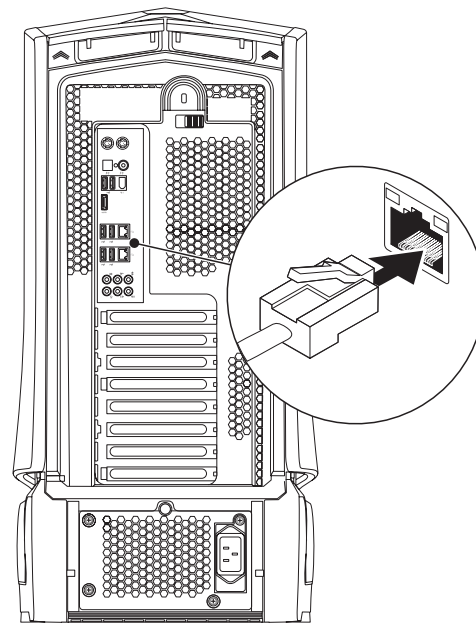
接続タイプ	コンピュータ	ケーブル	ディスプレイ
DVI-to-DVI (DVI ケーブル)			
DVI-to-VGA (DVI-to-VGA アダプタ + VGA ケーブル)			
HDMI-to-HDMI (HDMI ケーブル)			
HDMI-to-DVI (HDMI-to-DVI アダプタ + DVI ケーブル)			
DisplayPort-to-DisplayPort (DisplayPort ケーブル)			



## キーボードおよびマウスの接続



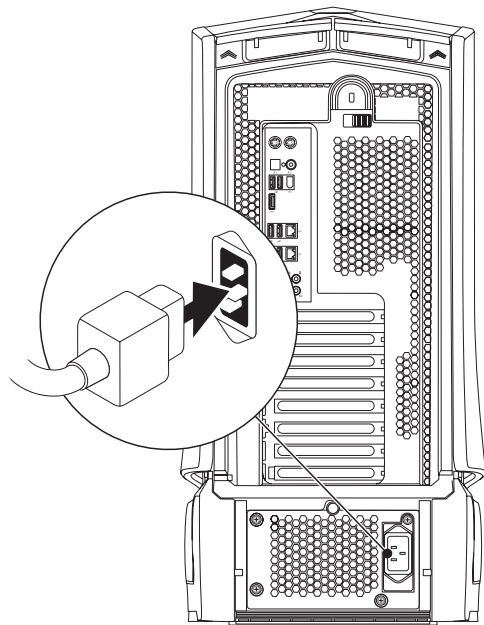
## ネットワークケーブルの接続（オプション）



## 電源ケーブルの接続

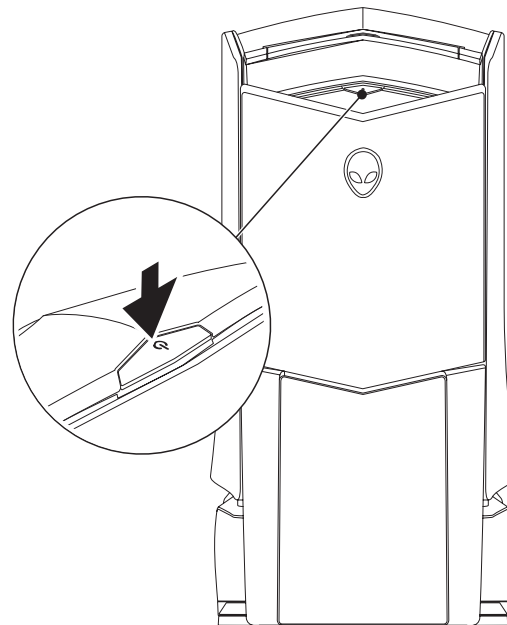


警告：電源コネクタおよび電源タップは国によって異なります。互換性のないケーブルを使用したり、ケーブルを不適切に電源タップまたはコンセントに接続したりすると、火災の原因になったり、装置に損傷を与えたりする恐れがあります。



## 電源ボタンを押す

コンピュータ上部の電源ボタンを押します。



## Microsoft Windows のセットアップ



**注意：**オペレーティングシステムのセットアッププロセスを妨げないようにしてください。プロセスを妨げると、お使いのデスクトップを使用できなくなる場合があります。

お使いのコンピュータは、ご注文時に指定されたオペレーティングシステム設定で、事前に設定されています。その他の設定は、画面の手順に従ってください。

## インターネットへの接続（オプション）

### 有線接続のセットアップ

- ダイヤルアップ接続をお使いの場合は、インターネット接続をセットアップする前に、オプションの外付け USB モデムおよび壁の電話用差し込み電話線を接続します。
- DSL、ケーブル、または衛星モデム接続をご利用の場合、セットアップ手順について、ご利用の ISP、または携帯電話サービスにお問い合わせください。

有線インターネット接続のセットアップを完了するには、12 ページの「インターネット接続のセットアップ」の手順に従ってください。

### ワイヤレス接続のセットアップ




**メモ：**ワイヤレスルーターのセットアップに関しては、ルーターに同梱のマニュアルを参照してください。


ワイヤレスインターネット接続を使用する前に、ワイヤレスルーターに接続する必要があります。

ワイヤレスルーターへの接続のセットアップは、次の手順を実行してください。

### Windows Vista®

- お使いのコンピュータでワイヤレスが有効になっていることを確認します。
- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- Start**（スタート）  → **Connect To**（接続）とクリックします。
- 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

### Windows® 7

- お使いのコンピュータでワイヤレスが有効になっていることを確認します。
- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- Start**（スタート）  → **Control Panel**（コントロールパネル） → **Network and Internet**（ネットワークとインターネット） → **Network and Sharing Center**（ネットワークと共有センター） → **Connect to a network**（ネットワークに接続）とクリックします。
- 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

## インターネット接続のセットアップ

ISP および ISP が提供するオプションは国によって異なります。各国で利用可能なオプションについては、ご利用の ISP にお問い合わせください。

過去にインターネットの接続に成功したにもかかわらず、今回接続できない場合は、インターネットサービスプロバイダ (ISP) のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみてください。

ISP の情報を用意しておきます。ISP の情報がわからない場合には、**Connect to the Internet** (インターネットの接続) ウィザードから情報を入手できます。

### Windows Vista®



メモ：次の手順は、Windows のデフォルトビュー用なので、お使いのコンピュータを Windows クラシック表示に設定した場合は適用されない場合があります。

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **Start** (スタート)  → **Control Panel** (コントロールパネル) とクリックします。
3. **Network and Internet** (ネットワークとインターネット) → **Network and Sharing Center** (ネットワークと共有センター) → **Set up a connection or Network** (接続またはネットワークのセットアップ) → **Connect to the Internet** (インターネットへ接続) とクリックします。

**Connect to the Internet** (インターネットの接続) ウィンドウが表示されます。



メモ：選択する接続の種類が分からない場合は、**Help me choose** (選択のヘルプ) をクリックするか、ご利用の ISP にお問い合わせください。

画面の手順に従い、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

### Windows® 7

1. **Start** (スタート)  → **Control Panel** (コントロールパネル) とクリックします。
2. **Network and Internet** (ネットワークとインターネット) → **Network and Sharing Center** (ネットワークと共有センター) → **Set up a connection or Network** (接続またはネットワークのセットアップ) → **Connect to the Internet** (インターネットへ接続) とクリックします。

**Connect to the Internet** (インターネットの接続) ウィンドウが表示されます。



メモ：選択する接続の種類が分からない場合は、**Help me choose** (選択のヘルプ) をクリックするか、ご利用の ISP にお問い合わせください。

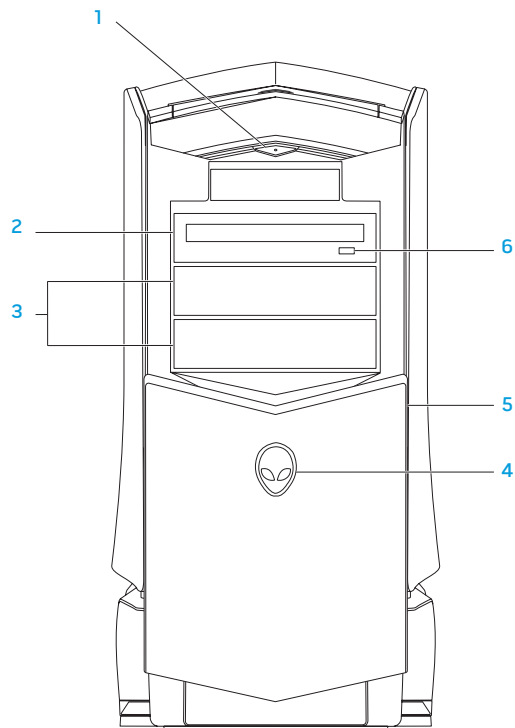
画面の手順に従い、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。


~XVCXVI 3: /0XXC/ X3 JCB 63EI WDDXZ

## 第2章：デスクトップについて

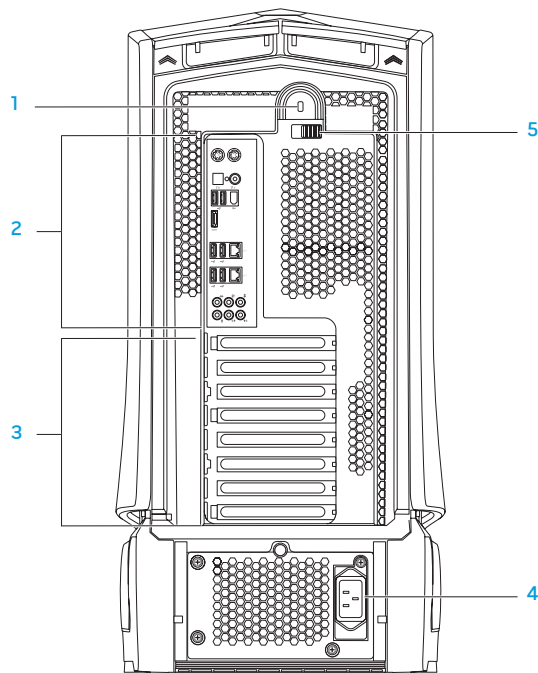
本章では、さまざまな機能をよく理解できるように、新しいデスクトップの情報を提供し、デスクトップをすぐにお使いいただけるようにします。

## 正面の機能



- 1  **電源ボタン** — コンピュータをオンまたはオフにするときにこのボタンを押します。ボタンが点灯し、コンピュータの電源がオンであることを示します。ボタンの縁の色は、電源ステータスを示します。
  - ・ 消灯 — コンピュータがオフか休止状態のどちらかになっている、または電源が供給されていません。
  - ・ 白色に点灯 — コンピュータがオンです。
  - ・ 白色の点滅 — コンピュータはスタンバイモードです。
- 2 **光学ドライブ** — CD、DVD、および Blu-ray Disc を再生または録音録画します。
- 3 **光学ドライブベイ (2)** — 追加の光学ドライブをサポートします (オプション)。
- 4 **Alienhead**
  - ・ Area-51 スタンダード — Alienhead を押して、手動でドライブパネルを下げたり閉じたりします。
  - ・ Area-51 ALX — Alienhead を押し、電動式ドアを使ってドライブパネルを下げたり閉じたりします。コンピュータがオフの時は、ドライブパネルを押し下げてください。
- 5 **ドライブパネル** — 光学ドライブまたは光学ドライブベイを覆います。
- 6 **光学ドライブ 取り出しボタン** — 光学ドライブのトレイを取り出します。

## 背面の機能



**1 セキュリティロックスロット** — 市販のセキュリティケーブルをコンピュータに取り付けます。

メモ：セキュリティケーブルを購入する前に、お使いのコンピュータのセキュリティロックスロットに対応するかを確認してください。

**2 背面パネルコネクタ** — USB、オーディオ、およびその他デバイスを適切なコネクタに接続します。

詳細に関しては、16 ページの「背面パネルコネクタ」を参照してください。

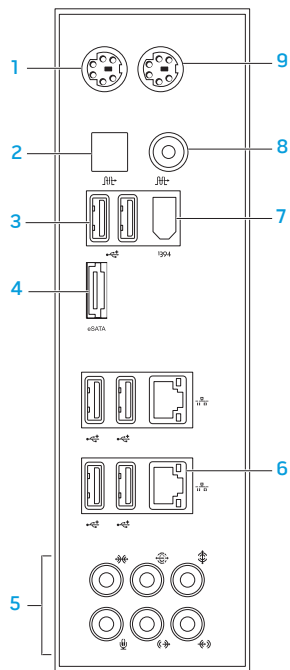
**3 拡張カードスロット** — 取り付けられているすべての PCI および PCI エクスプレスカードへのコネクタにアクセスします。







**4 電源コネクタ** — 電源ケーブルを接続します。

**5 ラッチ** — セキュリティロックスロットを開閉し、リリースパネルをロックまたはアンロックします。ラッチを左にスライドさせて、セキュリティロックスロットにアクセスし、リリースパネルをロックします。

サイドパネルの詳細に関しては、38 ページの「サイドパネルの開閉」を参照してください。

## 背面パネルコネクタ

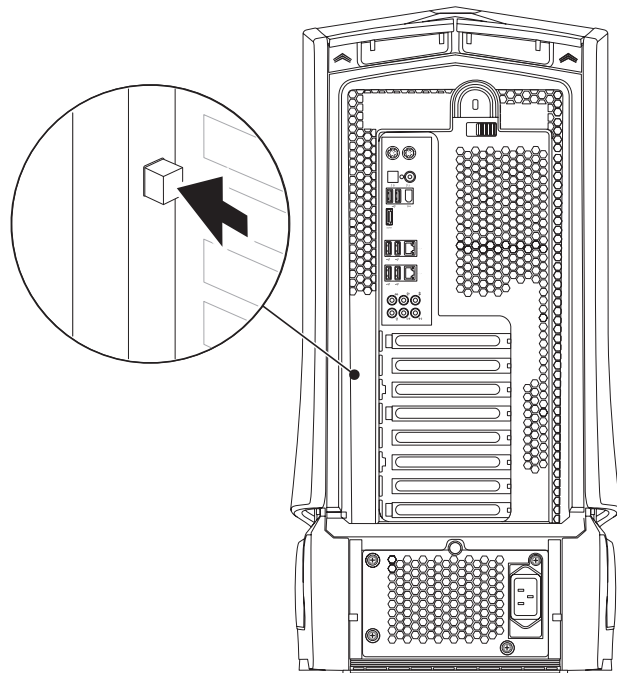


- 1 **PS/2 キーボードコネクタ** – 標準 PS/2 キーボードを接続します。
- 2  **光学 S/PDIF コネクタ** – デジタルオーディオ出力のため、アンプ、スピーカ、またはテレビを光学デジタルケーブルを介して接続します。このフォーマットは、アナログオーディオ変換プロセスを経由せずにオーディオ信号を伝達します。
- 3  **USB 2.0 コネクタ (6)** – マウス、キーボード、プリンタ、外付けドライブ、または MP3 プレーヤーといった USB デバイスを接続します。
- 4  **eSATA コネクタ** – 外付けハードディスクドライブや光学ドライブといった、eSATA 対応のストレージデバイスを接続します。
- 5 **オーディオコネクタ** – スピーカ、マイク、およびヘッドフォンを接続します。  
メモ：オーディオコネクタに関する詳細は、20 ページの「外付けスピーカの接続」を参照してください。
- 6  **ネットワークコネクタ (2)** – お使いのコンピュータをネットワークまたはブロードバンドデバイスに接続します。
- 7  **IEEE 1394 コネクタ** – デジタルビデオカメラなどの、高速シリアルマルチメディアデバイスを接続します。
- 8  **同軸 S/PDIF コネクタ** – デジタルオーディオ出力のために、アンプ、スピーカ、またはテレビを、同軸デジタルケーブルを介して接続します。このフォーマットは、アナログオーディオ変換プロセスを経由せずにオーディオ信号を伝達します。
- 9 **PS/2 マウスコネクタ** – 標準 PS/2 マウスを接続します。



## 背面ライトボタン

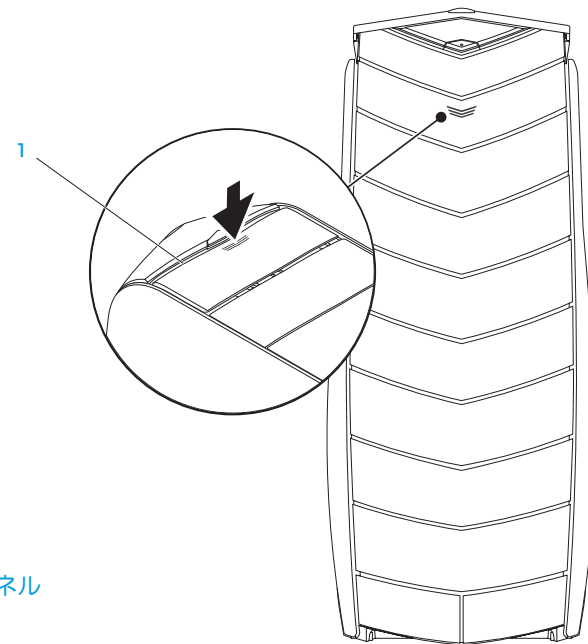
背面ライトボタンを押して、背面パネルコネクタを見るためのライトを点灯します。このライトは数秒後、自動的に消灯します。



## 上面の機能

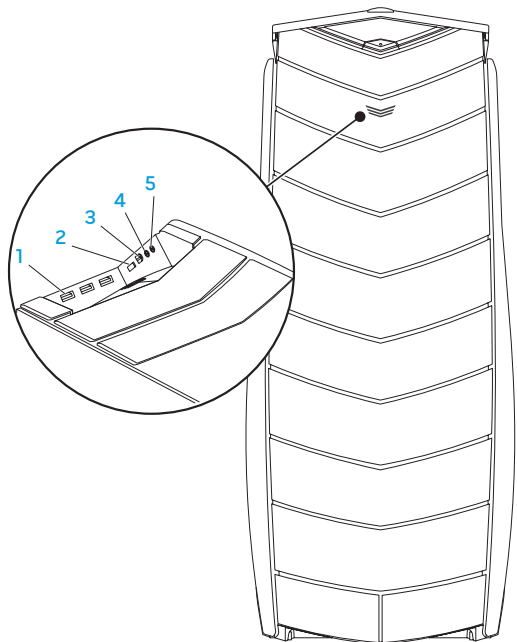
### トップパネルコネクタへのアクセス






トップパネルを下方へ押し、トップパネルコネクタにアクセスします。



1 トップパネル

## トップパネルコネクタ



- 1  **USB 2.0 コネクタ (3)** – マウス、キーボード、プリンタ、外付けドライブ、または MP3 といった USB デバイスを接続します。
- 2  **eSATA コネクタ** – 外付けハードディスクドライブや光学ドライブといった、eSATA 対応のストレージデバイスを接続します。
- 3  **IEEE 1394** – デジタルビデオカメラなどの、高速シリアルマルチメディアデバイスを接続します。
- 4  **ヘッドフォンコネクタ** – ヘッドフォンを接続します。  
 メモ：電源の入っているスピーカまたはサウンドシステムを接続するには、コンピュータ背面のオーディオ出力コネクタを使用するか、S/PDIF コネクタのいずれかを使用してください。
- 5  **マイクコネクタ** – サウンドまたはテレフォニプログラムへ音声またはオーディオを入力するためにマイクを接続します。

目次

# 第 3 章：デバイスの接続

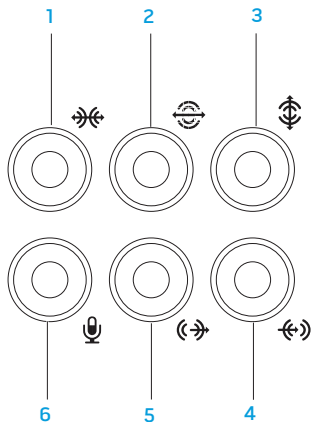
本章では、オーディオ、ビデオ、およびデジタルの各機能の向上を目的とした、お使いのデスクトップへのオプションデバイスの接続について説明します。







## 外付けスピーカの接続

お使いの Alienware デスクトップには、5 個の内蔵オーディオ出力コネクタと 1 個のオーディオ入力コネクタが装備されています。オーディオ出力コネクタは高品質なサウンドを提供し、7.1 サラウンドオーディオをサポートします。自宅のステレオやスピーカシステムからオーディオ入力コネクタを接続し、ゲームおよびメディアの高性能なサウンドを体験することができます。

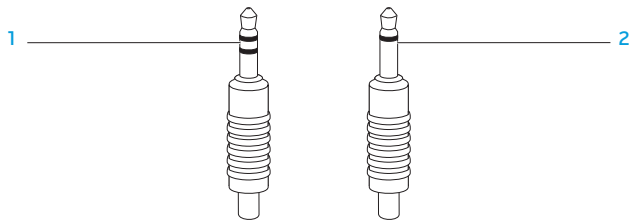


メモ：サウンドカード搭載のコンピュータでは、カードのコネクタを使用してください。



- 1  **左/右サイドサラウンドコネクタ** – 左/右サイドサラウンドスピーカを接続します。
- 2  **左/右リアサラウンドコネクタ** – 左/右リアサラウンドスピーカを接続します。
- 3  **センター/サブウーハーコネクタ** – センタースピーカ、またはサブウーハーを接続します。
- 4  **ライン入力コネクタ** – マイク、カセットプレーヤー、CD プレーヤー、または VCR といった録音または再生デバイスを接続します。
- 5  **左/右フロントライン出力コネクタ** – 左/右フロントスピーカを接続します。
- 6  **マイクコネクタ** – サウンドまたはテレフォニプログラムへ音声またはオーディオを入力するためにマイクを接続します。

## 2種類のオーディオコネクタ



- 1 **ステレオジャック** –ヘッドフォンジャックのコネクタはこのタイプです。
- 2 **モノジャック** –マイクのコネクタはこのタイプです。

## プリンタの接続

## プラグアンドプレイプリンタの接続

プリンタがプラグアンドプレイをサポートしている場合、プリンタはお使いのオペレーティングシステムによって自動的に検知され、インストールされます。プリンタのドライバが必要な場合もあります。このドライバは、プリンタに同梱のソフトウェア CD に収録されています。

1. プリンタの USB ケーブルを、お使いのデスクトップの使用可能な USB コネクタに接続します。
2. 接地した 3 極の電源タップ、無停電電源装置（UPS）、またはコンセントにプリンタの電源ケーブルを接続します。
3. プリンタの電源を入れると、Microsoft Windows によってプリンタが自動的に検知され、適切なドライバがインストールされます。

## 非プラグアンドプレイプリンタの接続

### Windows Vista®

1. **Start** (スタート)  → **Control Panel** とクリックします。
2. **Hardware and Sound** (ハードウェアとサウンド) → **Add a printer** (プリンタの追加) とクリックします。
3. 画面に表示される手順に従ってください。

### Windows® 7

1. **Start** (スタート)  → **Control Panel** とクリックします。
2. **Hardware and Sound** (ハードウェアとサウンド) → **Devices and Printers** (デバイスとプリンタ) → **Add a printer** とクリックします。
3. 画面に表示される手順に従ってください。

詳細に関しては、プリンタに同梱のマニュアルを参照してください。

## USB デバイスの接続

お使いのデスクトップの、使用可能な USB コネクタに USB デバイスを接続します。Microsoft Windows によってデバイスが自動的に検知され、適切なドライバの自動インストールを試行します。場合によっては、ドライバが必要なこともあります。このドライバは、デバイスに同梱のソフトウェア CD に収録されています。

お使いのキーボードまたはマウスに USB コネクタがある場合、それをデスクトップの使用可能な USB コネクタに接続します。

## FireWire (IEEE 1394) デバイスの接続

IEEE 1394 デバイスをお使いのデスクトップの IEEE 1394 コネクタに接続します。お使いのオペレーションシステムによってデバイスが自動的に検知され、適切なドライバの自動インストールを試行します。場合によっては、ドライバが必要なこともあります。このドライバは、デバイスに同梱のソフトウェア CD に収録されています。


詳細に関しては、お使いのデバイスに同梱のマニュアルを参照してください。

~XVCXVI 3: 6XCF 63CI WDDX3C

## 第4章：デスクトップの使い方

## Alienware Command Center

Alienware® Command Center では、Alienware 専用のソフトウェアにアクセスすることができます。また Alienware Command Center は、継続的にアップデート可能なコントロールパネルです。Alienware が新しいプログラムをリリースすると、Command Center に直接ダウンロードされ、システム管理ツール、最適化ツール、およびカスタマイズツールのライブラリの構築が可能になります。

Command Center にアクセスするには、**Start**（スタート） → **All Programs**（すべてのプログラム） → **Alienware** → **Command Center** → **Command Center** とクリックします。

## AlienFX

AlienFX は、お使いのコンピュータの照明動作のカスタマイズを可能にします。新規 E-メールの受信、スタンバイモードへの移行、新規アプリケーションの立ち上げなどのイベントに、照明動作を設定することができます。

## AlienFusion

AlienFusion は、エネルギー効率の向上を促すため、Alienware コンピュータの電源管理へのアクセスを提供します。

## サーモコントロール

サーモコントロールでは、ファン速度およびコンピュータ上部にある通気孔の動作を変更することにより、お使いのコンピュータの保温および通気機能をコントロールできます。

## RAID の操作

RAID（Redundant Array of Independent Disks）は、パフォーマンスまたはデータの冗長性を向上させるディスクストレージ構成です。本項では、次の 4 種類の基本的な RAID レベルについて説明します。

- RAID レベル 0 は、より高いパフォーマンス（高速スループット）用に推奨されます。
- RAID レベル 1 は、高レベルのデータ統合性を必要とするユーザーに推奨されます。
- RAID レベル 5 は、より高いパフォーマンスおよびフォールトトレランス用に推奨されます。
- RAID レベル 10 は、より高いパフォーマンスおよびデータ統合用に推奨されます。



**メモ：** RAID には、複数のハードディスクドライブが必要です。必要なハードディスクドライブの数は、RAID 構成によって異なります。

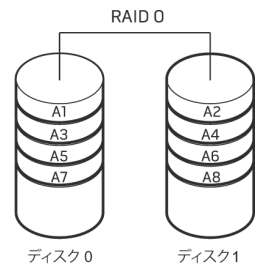


## RAID レベル 0



**注意**：RAID レベル 0 は冗長性を提供しません。したがって、いずれかのドライブに障害が発生すると、すべてのデータが失われます。データを保護するためには、定期的にバックアップを実行してください。

RAID レベル 0 は、データストライピングを使用することによって、高速データアクセスを実現します。データストライピングは、連続するデータセグメント（ストライプ）を物理ドライブ全体に順次書き込むことで、大容量の仮想ドライブを作成します。これにより、1 台のドライブでデータを読み出している間に、別のドライブで次のブロックを探しながら読み出すことが可能になります。



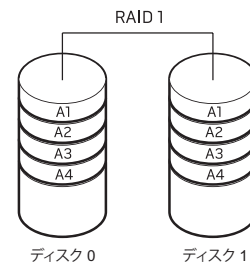
RAID 0 は、両方のドライブの最大ストレージ容量を使用します。たとえば、2 GB のハードディスクドライブが 2 台取り付けられている場合は、4 GB のハードディスクドライブ領域をデータの保存に使用することができます。



**メモ**：RAID 0 構成での構成サイズは、最小ドライブサイズにその構成内のドライブの台数を掛けた値になります。

## RAID レベル 1

RAID レベル 1 では、データミラーリングを使用して、データ統合性を高めます。データがプライマリドライブに書き込まれると、構成内のセカンダリドライブにもそのデータが複製、つまりミラーリングされます。RAID 1 では、高いデータアクセスレートの代わりに、データの冗長性が得られます。



ドライブが故障すると、読み取り/書き込み動作は、残りのドライブで行われます。その後、交換用ドライブは残っているドライブを使ってデータを再構築することができます。

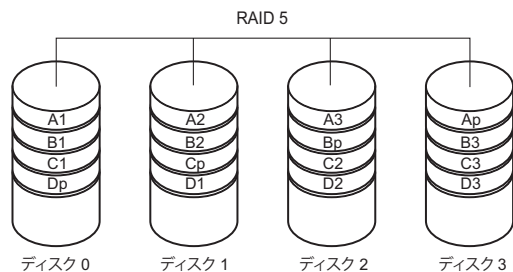


**メモ**：RAID 1 構成のサイズは、構成内の最小ドライブのサイズと等しくなります。

## RAID レベル 5

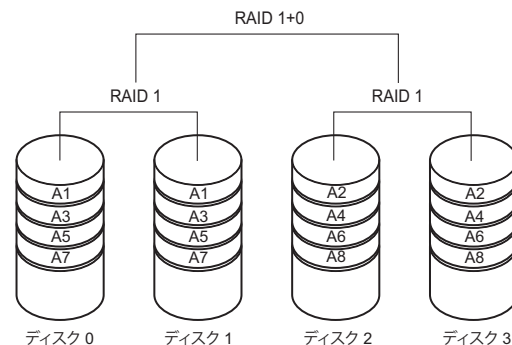
RAID レベル 5 はデータパリティを使用します。RAID レベル 5 は、3 台以上のドライブ間にデータおよびパリティ情報の両方をストライピングします。これは、バイトレベルでのデータストライピングを提供し、エラー修正情報もストライピングします（回転パリティアレイ）。この結果、卓越したパフォーマンスと優秀なフォールトトレランスが得られます。

ドライブが故障すると、次の読み取り/書き込み動作は、残りのドライブで行われます。その後、交換用ドライブは残ったドライブを使ってデータを再構築することができます。データはプライマリドライブおよび追加ドライブに複製されるため、4 台の 120 GB ドライブには、データを保存するための容量は合計で最高 360 GB になります。



## RAID レベル 10

RAID 1 および RAID 0 の組み合わせである RAID 10 は、ミラーディスク間におけるディスクストライピングを使用し、高度なデータスループットおよび完全なデータ冗長性を提供します。RAID 10 は最高 8 スパン、およびスパンごとに最高 32 個の物理ディスクに対応できます。



## パフォーマンスの最適化

お使いのコンピュータは、様々なアプリケーションにおいて最適に動作するよう構成されています。購入された構成によっては、ゲームやマルチメディア制作を含む、リソースを集中的に使用するアプリケーションで最高のパフォーマンスを発揮するために、お使いのコンピュータが工場でクロックアップされている場合があります。



注意：テクニカルサポートは、工場出荷時の設定でコンピュータの全機能を点検します。**Alienware** は、工場出荷時の設定外におけるコンピュータの操作から発生する、ハードウェアまたはソフトウェアのいかなる問題に対しても、テクニカルサポートの提供はできません。

## セットアップユーティリティを使用したパフォーマンスチューニング



注意：BIOS の事前設定外でのプロセッサやその他システム部品の操作は推奨されません。そうすることは、システムの不安定性、部品耐久性の短縮、または部品への永久的な損傷の原因となる場合があります。

Intel® Core™i7 Extreme Edition プロセッサが装備されたコンピュータでは、BIOS のクロックアップレベルが、お使いのコンピュータを容易にクロックアップできるようなレベルに事前設定されています。次のオプションは、**セットアップユーティリティ** の **Frequency/Voltage Control** ページに記載されています。

- Level 1 OC 設定
- Level 2 OC 設定
- Level 3 OC 設定

詳細に関しては、27 ページの「BIOS の設定」を参照してください。

## ソフトウェアを使用したパフォーマンスチューニング

お使いのコンピュータには **Intel Extreme Tuning Utility** のようなユーティリティが事前にインストールされており、コンピュータのパフォーマンスを最適化することが可能です。

利用できるオプションの詳細に関しては、Intel Extreme Tuning Utility のヘルプファイルを参照してください。

## BIOS の設定

### セットアップユーティリティ

セットアップオプションでは、次の操作を実行できます。

- デスクトップのハードウェアを追加、変更、または取り外した後に、システム設定情報を変更する。
- ユーザー選択できるオプションを設定または変更する。
- インストールされたメモリ容量を表示したり、取り付けられたハードディスクドライブの種類を設定する。

セットアップユーティリティを起動する前に、後で参照できるように現在のセットアップユーティリティの情報を記録することをお勧めします。



**注意：**コンピュータに関する知識が十分でない場合は、セットアップユーティリティの設定を変更しないでください。設定を間違えるとコンピュータが正常に動作しなくなる可能性があります。

### セットアップユーティリティの起動

1. デスクトップの電源を入れます（または再起動します）。
2. デスクトップが起動する間、オペレーティングシステムロゴが表示される前に <F2> をすぐに押して **BIOS セットアップユーティリティ** にアクセスします。



**メモ：**POST 中にエラーが発生した場合、プロンプトが表示されたら <F2> を押して **BIOS セットアップユーティリティ** を起動します。



**メモ：**キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、デスクトップをシャットダウンして操作をやり直します。



**メモ：**長時間キーボードのキーを押し続けると、キーボードエラーとなることがあります。予想されるキーボードエラーを避けるためには、セットアップユーティリティ画面が表示されるまでの間、一定の間隔で <F2> を押したり放したりします。

### セットアップ画面

**BIOS セットアップユーティリティ** ウィンドウには、お使いのデスクトップの現在の構成情報または変更可能な構成情報が表示されます。

キー操作は **BIOS セットアップユーティリティ** ウィンドウの下に表示され、アクティブなフィールドのキーおよびそれらのファンクションのリストが表示されます。

## システムセットアップオプション



メモ：お使いのコンピュータモデルおよび取り付けられているデバイスによっては、この項に記載されたアイテムが、表示とは異なる場合があります。



メモ：アップデートされたセットアップユーティリティの情報は、Dell サポートウェブサイト [support.jp.dell.com/manuals](http://support.jp.dell.com/manuals) で『サービスマニュアル』を参照してください。

### System Information

Product Name	製品名を表示します。
BIOS Version	BIOS バージョン、ナンバー、および日付情報を表示します。
Input Service Tag	サービスタグを入力できます。
Service Tag	お使いのコンピュータのサービスタグを表示します。
Asset Tag	コンピュータのアセットタグを表示します。

### System Information

Memory Installed	お使いのコンピュータに取り付けられたメモリの容量を表示します。
Memory Available	お使いのコンピュータで使用可能なメモリの容量を表示します。
Memory Technology	使用されているメモリテクノロジーのタイプを表示します。
Memory Speed	メモリ速度を表示します。
CPU ID/uCode ID	プロセッサの ID を表示します。
CPU Speed	プロセッサの速度を表示します。
Current QPI Speed	QPI 速度を表示します。
Cache L2	プロセッサの L2 キャッシュサイズを表示します。
Cache L3	プロセッサの L3 キャッシュサイズを表示します。

**Standard CMOS Features**

System Time (hh:mm:ss)	現在の時間を表示します。
System Date (mm:dd:yy)	現在の日付を表示します。
SATA 1	コンピュータ内蔵の SATA 1 ドライブを表示します。
SATA 2	コンピュータ内蔵の SATA 2 ドライブを表示します。
SATA 3	コンピュータ内蔵の SATA 3 ドライブを表示します。
SATA 4	コンピュータ内蔵の SATA 4 ドライブを表示します。
SATA 5	コンピュータ内蔵の SATA 5 ドライブを表示します。
SATA 6	コンピュータ内蔵の SATA 6 ドライブを表示します。
SATA 7	コンピュータ内蔵の SATA 7 ドライブを表示します。
SATA 8	コンピュータ内蔵の SATA 8 ドライブを表示します。
IDE Master	コンピュータ内蔵の IDE マスタードライブを表示します。
IDE Slave	コンピュータ内蔵の IDE スレーブドライブを表示します。
Wait For 'F1' If Error	有効になっていると、コンピュータが POST 中に検出されたエラーを表示します。<F1> を押して続行します。

**Advanced BIOS Features**

Bootup Num-Lock	電源がオンになっている時の Num Lock の状態を選択します。
ACPI APIC support	ACPI APIC テーブルポインタを RSDT ポインタリストに含めます。
OptionRom Display Screen	Raid Option Rom 画面 の表示モードを設定します。 (表示しない; 表示する)
CD/DVD Drives	CD/DVD ドライブの起動優先順位を設定します。

**Boot Configuration Features**

1st Boot Device	最初に起動するデバイスを設定します。
2nd Boot Device	2 番目に起動するデバイスを設定できます。
Hard Disk Drives	ハードディスクドライブの起動優先順位を設定します。表示されているアイテムは、検知されたハードディスクドライブに基づいて動的にアップデートされます。
CD/DVD Drives	CD/DVD ドライブの起動優先順位を設定します。

## CPU Configuration

XD Bit Capability	XD ビット機能を有効にすると、実行できるコードビットとできないコードビットをプロセッサが判別できるようになります。
Intel® Speedstep™ tech	有効にすると、プロセッサのクロック速度およびコア電圧が、プロセッサの負荷に基づいて動的に調整されます。
Intel® C State Tech	有効にした場合、プロセッサがアイドル状態にあるときの C State が C2/C3/C4 に設定されます。

## Integrated Devices

USB Functions	内蔵 USB コントローラを有効または無効に設定できます。
HD Audio Controller	内蔵オーディオコントローラを有効または無効に設定できます。
Onboard IEEE1394 Controller	オンボード IEEE1394 コントローラを有効または無効に設定できます。

## Integrated Devices

LAN1 BCM5784 Device	オンボード LAN1 コントローラを有効化または無効化できます。
LAN1 Option ROM	ネットワークコントローラの起動オプションを有効または無効に設定できます。
LAN2 BCM5784 Device	オンボード LAN2 コントローラを有効または無効に設定できます。
LAN2 Option ROM	ネットワークコントローラの起動オプションを有効または無効に設定できます。
JMicron 363 ATA Controller	オンボード ATA コントローラを有効または無効に設定できます。
SiL3132 E-Sata Device	e-SATA コントローラを有効または無効に設定できます。
Configure SATA#1-6 as	内蔵ハードディスクドライブコントローラを AHCI または RAID に設定できます。
AHCI CD/DVD Boot Time out	AHCI モードの SATA または CD/DVD の待機時間を設定できます。

**Poser Management Setup**

Suspend Mode	ACPI 機能の省エネルギーモードを設定します。
AC Recovery	電源が回復された時のコンピュータの動作を設定します。
Remote Wakeup	オンボード LAN、PCIE-X1 LAN カード、または PCI LAN カードからウェイクアップするようにシステムを設定します。
Auto Power On	コンピュータを特定の時間に起動することができます。

**Frequency/Voltage Control**

CPU Speed	プロセッサの現在の速度を表示します。
Memory Speed	現在のメモリ速度を表示します。
Current QPI Speed	現在の QPI 速度を表示します。
QPI Frequency	QPI 周波数を変更できます。
Memory Ratio	メモリの比率を変更できます。

**Frequency/Voltage Control**

CPU Core (Non-Turbo) Ratio	プロセッサのコアクロックおよび FSB 周波数の間の比率を表示します。
Advance DRAM Configuration	詳細 DRAM 設定サブメニューにアクセスできます。
Overclock Configuration	クロックアップ設定サブメニューにアクセスできます。
Overvoltage Configuration	過電圧設定サブメニューにアクセスできます。
Load Level 1 OC Setting	工場出荷時設定のレベル1クロックアップ設定を復元できます。XE プロセッサのみで表示されます。
Load Level 2 OC Setting	工場出荷時設定のレベル2クロックアップ設定を復元できます。XE プロセッサのみで表示されます。
Load Level 3 OC Setting	工場出荷時設定のレベル3クロックアップ設定を復元できます。XE プロセッサのみで表示されます。



### Advance DRAM Configuration Submenu

Memory-Z	サブメニューを開いて、各メモリモジュールの SPD 設定を表示します。
Advanced Memory Settings	マニュアルモードに切り替え、すべてのタイミングパラメータを設定することができます。
tCL	Column Address Strobe (CAS) レイテンシ (手動モードで編集可) を表示します。
tRCD	RAS to CAS の遅延 (手動モードで編集可) のタイミングを表示します。
tRP	RAS プリチャージ (手動モードで編集可) のタイミングを表示します。
tRAS	Row Address Strobe (RAS) (手動モードで編集可) のタイミングを表示します。
tRFC	Refresh to Archive/Refresh サイクルタイムのタイミング (手動モードで編集可) を表示します。
tWR	Write Recover のタイミング (手動モードで編集可) を表示します。
tWTR	Write to Read Delay (手動モードで編集可) を表示します。
tRRD	RAS to RAS の遅延 (手動モードで編集可) を表示します。

### Advance DRAM Configuration Submenu

tRTP	Read to Precharge Command Delay (手動モードで編集可) を表示します。
1T/2T Timing	Command Rate (手動モードで編集可) を表示します。

### Overclock Configuration Submenu

Adjust CPU BClk (MHz)	プロセッサの BClk を調整できます。
Spread Spectrum	Spread Spectrum (SS) 変調を有効または無効します。
Adjust PCI Frequency (MHz)	PCI 周波数を調整できます。
Adjust PCI-E Frequency (MHz)	PCI-E 周波数を調整できます。
Intel® Turbo Mode tech	有効の場合、プロセッサはマークされた周波数より早い周波数で動作できます。
[1-4] Core CPU Turbo Ratio Limit	1-4 コアの比率を制限します。
Turbo Mode TDC Limit Override	ターボモード中にプロセッサの現行しきい値をプログラムすることができます。
Turbo Mode TDP Limit Override	ターボモード中にプロセッサの電源しきい値をプログラムすることができます。

## Overvoltage Configuration Submenu

---

CPU Temperature Sensor	プロセッサの温度を摂氏および華氏で表示します。
VCore	プロセッサのコア電圧を表示します。
Dynamic CPU VCore Offset	プロセッサのコア電圧をオフセットします。
DDR3 Memory Voltage	DDR3 メモリ電圧を調整します。
IOH Voltage	IOH 電圧を調整します。
QPI and Uncore Voltage	QPI およびアンコア電圧を調節します。

## BIOS Security Features

---

Change Supervisor Password	スーパーバイザパスワードを設定または変更できます。
Change User Password	ユーザーパスワードを設定または変更できます。ユーザーパスワードを使用してBIOS セットアップを変更することはできません。

## Exit

---

Exit Options	変更を保存して終了、変更を破棄して終了、および最適デフォルトをロードするオプションを提供します。
--------------	--

~XVCXOI ☺: ACDAVLEAC/A VU"XAXZCVL  
3I IACLV-V7ACX -3ACZCOCX

## 第 5 章：追加コンポーネントまたは 交換用コンポーネントの取り付け

本章では、機器のアップグレードによる処理能力およびストレージスペースの増加に関する、ガイドラインおよび手順について説明します。



メモ：サービス可能なすべての部品の取り付け手順は、[support.jp.dell.com/manuals](https://support.jp.dell.com/manuals) で、『サービスマニュアル』を参照してください。Dell および Alienware からご購入いただいた部品には、詳細な交換手順が同梱されています。

## 作業を開始する前に


本項では、デスクトップのコンポーネントの取り付けおよび取り外しの手順について説明します。特に手順がない限り、それぞれの手順では以下の条件を満たしていることを前提とします。

- 本項の「デスクトップの電源を切る」および「デスクトップ内部の作業を始める前に」の手順を既に終えていること。
- デスクトップに同梱の、安全に関する情報を読み終わっていること。
- コンポーネントを取り外し手順と逆の順番で交換できる、またはコンポーネントを別途購入している場合は取り付けられること。

## デスクトップの電源を切る



**注意：**データの損失を避けるため、デスクトップの電源を切る前に、開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。

1. 開いているファイルをすべて保存して閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **Start** (スタート)  → **Shut Down** (シャットダウン) とクリックします。オペレーティングシステムのシャットダウンプロセスが終了した後に、デスクトップの電源が切れます。
3. デスクトップおよび接続されているデバイスの電源が切れていることを確認します。お使いのオペレーティングシステムをシャットダウンしても、デスクトップや接続されているデバイスの電源が自動的に切れない場合には、デスクトップの電源が切れるまで電源ボタンを 8 ～ 10 秒押し続けてください。

## デスクトップ内部の作業を始める前に

デスクトップの損傷を防ぎ、ご自身の身体の安全を守るために、以下の点にご注意ください。



**警告：**コンピュータ内部で作業をする前に、お使いのコンピュータの同梱の、「安全、環境および規制情報」をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、[www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance) の規制順守に関するホームページをご覧ください。



**注意：**コンポーネントやカードは慎重に扱ってください。カード上のコンポーネントや接続部分には触れないでください。カードは端を持ってください。プロセッサのようなコンポーネントは、ピンの部分ではなく端を持つようにしてください。



**注意：**デスクトップの修理は、資格を持っているサービス技術者のみが行ってください。デルで認められていない修理による損傷は、保証の対象となりません。



**注意：**静電気放出を避けるため、静電気防止用リストバンドを使用したり、定期的に塗装されていない金属面（コンピュータの背面にあるコネクタなど）に触れたりして、静電気を除去します。



**注意：**ケーブルを外すときは、コネクタまたはコネクタのプルタブを持ち、ケーブル自身を引っ張らないでください。ロックタブ付きのコネクタがあるケーブルもあります。このタイプのケーブルを抜く場合、ロックタブを押し入れてからケーブルを抜きます。コネクタを抜く際は、コネクタのピンを曲げないようにまっすぐに引き抜きます。また、ケーブルを接続する前に、両方のコネクタが正しい向きに揃っているか確認します。

デスクトップの損傷を防ぐため、デスクトップ内部の作業を始める前に、次の手順を実行します。

1. デスクトップのカバーに傷がつかないように、作業台が平らであり、汚れていないことを確認します。
2. デスクトップの電源を切ります（詳細に関しては、36 ページの「コンピュータの電源を切る」を参照）。



**注意：**ネットワークケーブルを外すには、まずデスクトップからネットワークケーブルを外し、次に、ネットワークデバイスから外します。

3. デスクトップからすべての電話ケーブルまたはネットワークケーブルを外します。
4. デスクトップ、および取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから外します。
5. 電源ボタンを押して、システム基板の静電気を除去します。

## サイドパネルの開閉



注意：サイドパネルを開く前に、お使いのデスクトップから電源ケーブルを外します。

1. 36 ページの「作業を始める前に」の手順に従ってください。



メモ：リリースパネルを持ち上げる前に、接続されたセキュリティケーブルがすべて外されていることを確認してください。

2. リリースパネルを持ち上げてサイドパネルを開きます。

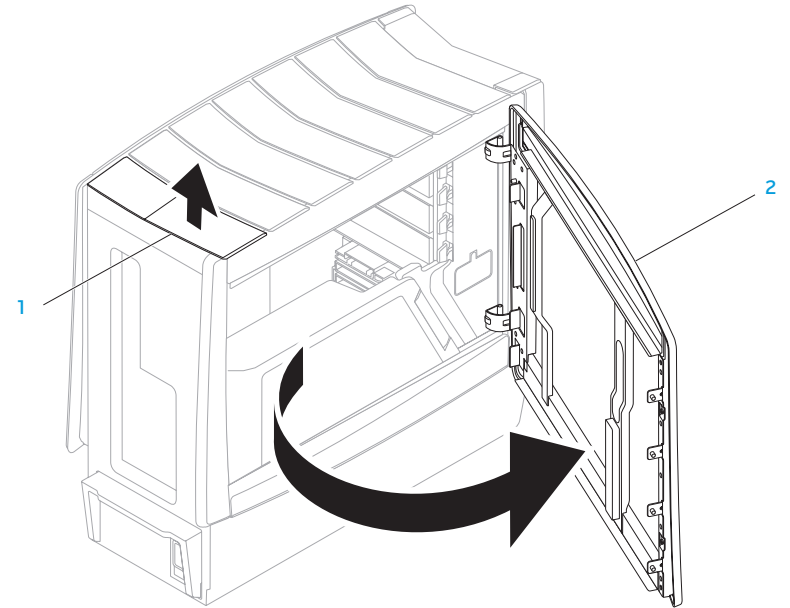


メモ：シアター照明は、サイドパネルが取り除かれると自動的に点灯します。シアター照明は内蔵バッテリーで駆動します。



メモ：右側のサイドパネルを開くには、右側のリリースパネルを持ち上げてください。

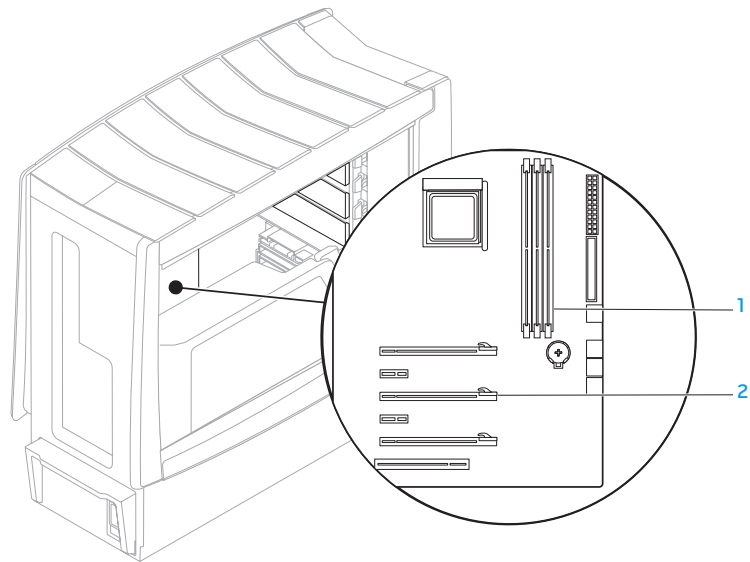
サイドパネルを閉じるには、所定の場所にロックされるまでサイドパネルをコンピュータの横側に押し込みます。



1 リリースパネル

2 サイドパネル

## お使いのコンピュータの内部



1 メモリモジュールコネクタ (3)

2 拡張カードスロット (6)

## メモリモジュールの取り外しと取り付け

1. 36 ページの「作業を開始する前に」の手順に従います。
2. サイドパネルを開きます（38 ページの「サイドパネルの開閉」を参照）。
3. システム基板上のメモリモジュールコネクタを確認します（39 ページの「お使いのコンピュータの内部」を参照）。



**注意：**メモリモジュールは、通常の動作中に非常に熱くなる場合があります。触れる前にモジュールを冷ましてください。

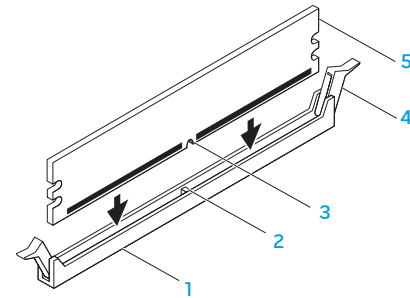


**メモ：**より簡単にメモリモジュールにアクセスするため、グラフィックスカードがフルレングスの場合はそれを取り外してください。

4. メモリモジュールコネクタの両端にある固定クリップを広げます。
5. メモリモジュールをメモリモジュールコネクタから持ち上げて外します。メモリモジュールの取り外しが難しい場合、メモリモジュールを前後に慎重に揺らして緩め、メモリモジュールコネクタから取り外してください。

メモリモジュールを取り付けるには、次の手順を実行します。

1. メモリモジュールの底部にある切り込みをメモリモジュールコネクタのタブと揃えます。



- 1 メモリモジュールコネクタ
- 2 タブ
- 3 切り込み

- 4 固定クリップ (2)
- 5 メモリモジュール





**注意：**メモリモジュールへの損傷を避けるため、メモリモジュールの両端に均等に力をかけながら、メモリモジュールコネクタに向かって真っ直ぐ押し下げてください。

2. 所定の箇所にカチッと収まるまで、メモリモジュールをメモリモジュールコネクタに差し込みます。



**メモ：**メモリモジュールが正しく取り付けられていないと、コンピュータが起動しない場合があります。


3. メモリモジュールを正しく差し込むと、固定クリップがメモリモジュールの両端にある切り欠きにはまります。
4. サイドパネルを閉じます（38 ページの「サイドパネルの開閉」を参照）。
5. 電源ケーブル、および外付けの周辺機器のすべてをコンピュータに接続します。
6. コンピュータの電源を入れます。

コンピュータが起動すると、追加メモリが検知され、システム設定情報が自動的にアップデートされます。コンピュータに取り付けられたメモリの容量を確認するには、次の手順を実行します。

#### Windows Vista®

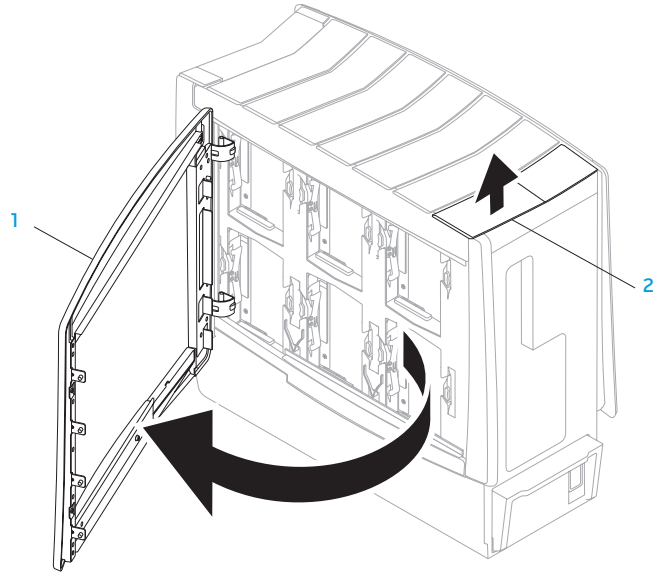
**Start** (スタート)  → **Control Panel** (コントロールパネル) → **System and Maintenance** (システムとメンテナンス) とクリックします。

#### Windows® 7

**Start** (スタート)  → **Control Panel** (コントロールパネル) → **System and Security** (システムとセキュリティ) → **System** (システム) とクリックします。

## ハードディスクドライブの取り外しと取り付け

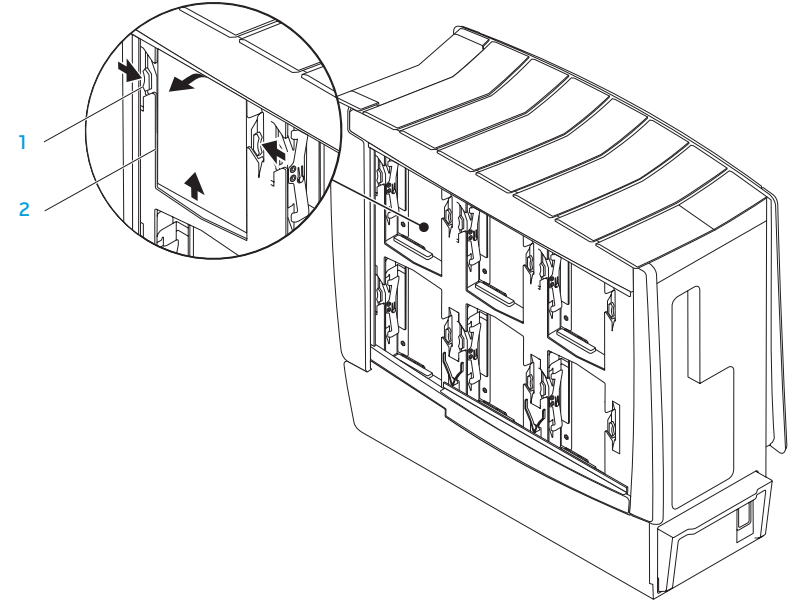
1. 36 ページの「作業を開始する前に」の手順に従います。
2. 右側のリリースパネルを持ち上げてサイドパネルを開きます。



1 サイドパネル

2 リリースパネル

3. 2つのリリースタブを同時に押して、ハードディスクドライブケースからハードディスクドライブを上に向かってスライドさせてコンピュータから取り出します。



1 リリースタブ (2)

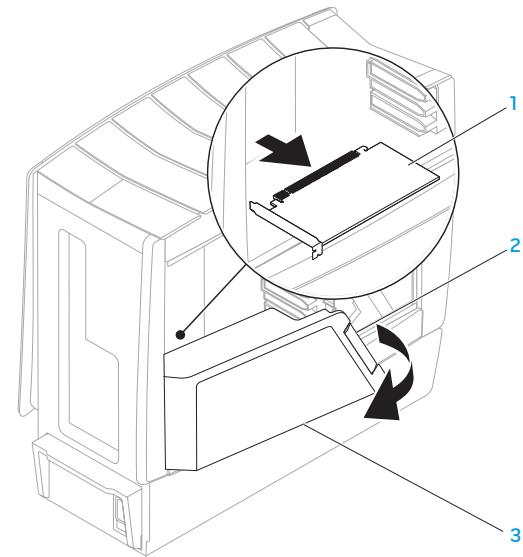
2 ハードディスクドライブ

ハードディスクドライブを取り付けるには、次の手順を実行します。

1. 新しいハードディスクドライブに同梱のマニュアルを参照して、お使いのコンピュータ用に設定されていることを確認します。
2. 新しいハードディスクドライブをハードディスクドライブベイにスライドさせ、所定の位置にカチッと収まるまでハードディスクドライブを押し下げます。
3. 右側のサイドパネルを閉じます。
4. 電源ケーブル、および外付けの周辺機器すべてをコンピュータに接続します。
5. コンピュータの電源を入れます。

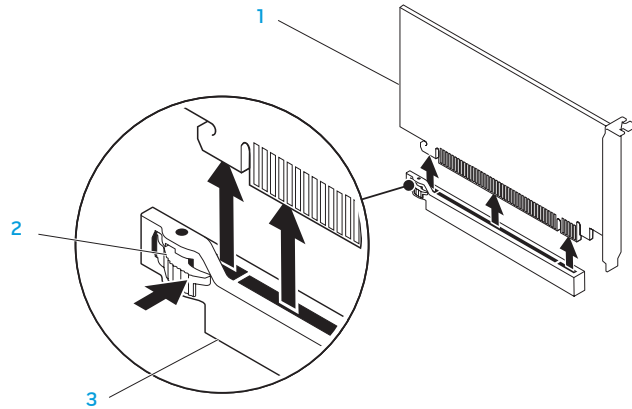
## 拡張カードの取り外しと取り付け

1. 36 ページの「作業を開始する前に」の手順に従います。
2. サイドパネルを開きます（38 ページの「サイドパネルの開閉」を参照）。
3. カバーボタンを押してカバーをリリースし、コンピュータから離れるように回転させます。
4. システム基板上的拡張カードを確認します（39 ページの「お使いのコンピュータの内部」を参照してください）。
5. カードに接続されているケーブルをすべて取り外します（該当する場合）。
6. カードを取り外します。  
PCI または PCI Express x1 カードでは、カードの上部両角を掴み、コネクタから慎重に外します。  
PCI Express x16 カードでは、カードの上部両角を掴みながらカードコネクタの保持メカニズムを押し、それからカードをコネクタから慎重に外します。



- 1 拡張カード  
2 カバーボタン

- 3 カバー



1 PCI Express x16 カード

3 PCI Express x16 コネクタ

2 保持メカニズム

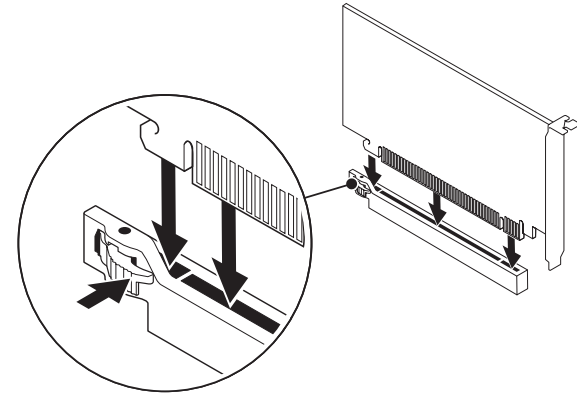


メモ：カードを再度取り付けない場合は、空のカードスロットにフィラーブラケットを取り付けてください。

カードを取り付けるには次の手順を実行します。

1. フィラーブラケットを取り外して、カードスロットを開けます（該当する場合）。
2. カードの設定、カスタマイズ、および内部接続に関する情報は、カードに同梱のマニュアルを参照してください。

3. カードをシステム基板のコネクタにあわせます。
4. コネクタにカードを差し込みしっかりと押し下げます。カードがコネクタにきちんとはめ込まれているのを確認します。  
x16 カードコネクタに PCI Express カードを取り付ける場合、保持メカニズムを慎重に押し、カードをコネクタに差し込んでください。



5. カードに接続されるべきケーブルを、すべて接続します（該当する場合）。
6. カチッと所定の位置に収まるまでカバーを押します。
7. サイドパネルを閉じます（38 ページの「サイドパネルの開閉」を参照してください）。
8. コンピュータおよびデバイスをコンセントに接続し、電源をオンにします。

目次: 第6章の目次

## 第6章：トラブルシューティング

## 基本的なヒント

- コンピュータの電源が入らない：お使いのコンピュータは、正常に機能しているコンセントにしっかり接続されていますか？電源タップに接続している場合は、そのタップが実際に機能していることを確認します。
- 接続：すべてのケーブルをチェックし、接続が緩んでいる箇所がないことを確認します。
- 省電力：電源ボタンを3秒ほど押して、お使いのシステムが休止状態モードまたはスタンバイモードになっていないことを確認します。スタンバイモード中は、電源ステータスライトの色は青から黒へと変化します。休止状態モードの場合は、消灯します。

## バックアップと一般的なメンテナンス

- 重要なデータは常に定期的にバックアップを行い、オペレーティングシステムおよびソフトウェアのコピーは安全な場所に保管します。CDケースなど元のケース以外にCDを保管する場合は、必ずシリアル番号をメモしてください。
- できる限り頻繁にメンテナンスプログラムを実行します。コンピュータを使用していないときにこれらのプログラムを実行するようにスケジュールを設定することもできます。お使いのオペレーティングシステムに付属のメンテナンスプログラムを使用することも、より強力な専用のメンテナンスプログラムを購入することも可能です。
- パスワードのメモを取り、コンピュータから離れた場所にパスワードを安全に保管します。お使いのシステムのBIOSおよびオペレーティングシステムをパスワードで保護する場合、これは特に重要です。

- ネットワーク、ダイヤルアップ、メール、インターネット設定など非常に重要な設定については、メモを作成します。

### コンピュータのトラブルシューティングを行う際は、次の安全に関するガイドラインに留意してください

- コンピュータ内部のコンポーネントに触れる前に、シャーシの塗装されていない部分に触れてください。こうすることで、コンピュータを損傷する可能性のある静電気が放電されます。
- コンピュータおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切ります。
- コンピュータからすべての周辺機器を外します。

### トラブルシューティング前の確認事項

- 電源ケーブルがお使いのコンピュータとコンセントに接続されていることを確認します。コンセントが機能していることを確認します。
- UPSまたは電源タップを使用する場合は、これらの電源が入っていることを確認します（該当する場合）。
- 周辺機器（キーボード、マウス、プリンタなど）が機能しない場合は、すべてがしっかり接続されていることを確認します。
- 問題が発生する前にコンピュータのコンポーネントを追加または取り外した場合、取り外しまたは取り付け手順を正しく実行したかどうかを確認します。
- 画面にエラーメッセージが表示される場合は、不具合の診断および解決に役立てるため、Alienwareテクニカルサポートに問い合わせる前にそのエラーメッセージを正確に書き留めてください。

- 特定のプログラムの実行中にエラーが発生する場合、そのプログラムのマニュアルを参照してください。

## ソフトウェア診断ツール

### 起動前システムアセスメント (PSA)

起動前システムアセスメント (PSA) が実行され、システム基板、キーボード、ディスプレイ、メモリ、ハードディスクドライブなどの初期テストが続けて実行されます。

PSA を起動するには、次の手順を実行します。

1. コンピュータを再起動します。
2. <F12> を押して **Boot Menu** にアクセスします。
3. **Diagnostics** を選択し、<Enter> を押します。
4. このシステムの評価中に、画面に表示される質問に答えます。
  - コンポーネントがテストに失敗すると、コンピュータはピープ音を出して停止します。システムの評価を停止してコンピュータを再起動するには、<n> を押します。次のテストを続けるには <y> を押し、障害のあるコンポーネントを再テストするには、<r> を押します。
  - 起動前システムアセスメント中にエラーコードを受けた場合、エラーコードを書き留めて、Alienware にお問い合わせください（詳細については、70 ページの「ALIENWARE へのお問い合わせ」を参照）。

起動前システムアセスメントが無事に終了した場合、次のメッセージが画面に表示されます。

“Do you want to run the remaining memory tests? This will take about 30 minutes or more. Do you want to continue? (Recommended).”  
 （「残りのメモリテストを実行しますか？このテストは、約 30 分以上かかります。続行しますか？（推奨）」）

5. メモリに問題がある場合は <y> を押して続行し、それ以外の場合は <n> を押して PSA テストを終了します。次のメッセージが画面に表示されます。

“Pre-boot System Assessment complete. No Diagnostic Utility Partition identified. Select OK to reboot your computer.”（「起動前システムアセスメントが完了しました。診断ユーティリティパーティションは識別されませんでした。OK を選択してコンピュータを再起動してください。」）

6. <o> を押してコンピュータを再起動します。



## Alienware® Diagnostics（診断）

Alienware デスクトップに問題が発生した場合、Alienware Diagnostics（診断）を実行してください。作業を始める前に、これらの手順を印刷しておくことをお勧めします。



**メモ：**システムリカバリを開始する前に、すべてのデータのバックアップを行います。AlienRespawn™ v2.0 にはバックアップ機能が含まれていますが、万の場合に備えて、リカバリを開始する前に重要なファイルのバックアップを外付けメディアに作成することをお勧めします。



**メモ：**『サポート』CD/DVD にはお使いのコンピュータのドライバが収録されています。コンピュータの最新のドライバおよびソフトウェアは、[support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) からダウンロードすることもできます。

デスクトップの構成情報を見直し、テストするデバイスがセットアップユーティリティに表示され、有効であることを確認します。『サポート』CD/DVD から Alienware Diagnostics（診断）を開始します。

### サポート CD/DVD からの Alienware Diagnostics（診断）の開始

- 『サポート』CD/DVD を挿入します。
- デスクトップをシャットダウンして、再起動します。  
Alienware のロゴが表示されたらすぐに <F12> を押します。



**メモ：**キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおします。



**メモ：**次の手順は、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスに従って起動します。

- 起動デバイスリストが表示されたら **CD/DVD/CD-RW** をハイライト表示し、<Enter> を押します。
- 表示されたメニューから **Boot from CD-ROM** オプションを選択し、<Enter> を押します。
- 番号の付いたリストから **Alienware Diagnostics（診断）** を選択します。複数のバージョンがリストにある場合は、コンピュータに適切なバージョンを選択します。
- Alienware Diagnostics（診断）プログラムの **Main Menu（メインメニュー）** が表示されたら、実行するテストを選びます。



**メモ：**エラーコードと問題の説明を画面の表示通りに正確に記録し、手順に従います。

- すべてのテストが完了後、テストウィンドウを閉じて Alienware Diagnostics（診断）プログラムの **Main Menu（メインメニュー）** に戻ります。
- 『サポート』CD/DVD を取り出し、**Main Menu（メインメニュー）** ウィンドウを閉じて Alienware Diagnostics（診断）を終了させてから、コンピュータを再起動します。

## よくある問題の解決方法

### CD-ROM、DVD-ROM、CD-R/W、DVD±R/W、または Blu-ray Disc™ ドライブ

#### コンピュータがディスクまたはドライブを認識しない

- ディスクが、ラベル面を上にしてドライブに正しく挿入されているかどうかを確認します。
- 別のディスクを試します。
- コンピュータをシャットダウンして、再起動します。
- ディスクをクリーニングします。
- コンピュータを再起動し、再起動中に <F2> を押し続けて BIOS セットアップユーティリティを起動します。
- SATA コントローラが有効になっていることを BIOS で確認します。ドライブが正しく構成されていることをドライブ構成で確認します。ドライブに付属のマニュアルを参照してください。



**警告：**デスクトップの内部で作業を行う前に、お使いのコンピュータ同梱の「安全、環境、および規制情報」の安全情報をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、[www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance) の規制順守に関するホームページをご覧ください。

- コンピュータをシャットダウンし、電源ケーブルを外してからコンピュータを開きます。ケーブルが、ドライブ、およびシステム基板またはコントローラカードの SATA コネクタに正しく接続されていることを確認します（『サービスマニュアル』を参照）。

#### 音楽 CD の音が出ない

- 音楽 CD が、ラベル面を上にしてドライブに正しく設置されているかどうかを確認します。
- ボリュームコントロールで音量が上がっていることを確認します。
- ミュートコントロールが有効になっていないことを確認します。
- スピーカケーブルがオーディオコネクタに正しく接続されていることを確認します。
- CD をクリーニングします。
- お使いのコンピュータに CD ドライブが 2 つある場合は、もう一方のドライブでオーディオ CD を試します。
- コンピュータをシャットダウンして、再起動します。
- オーディオデバイスドライバを再インストールします。

#### DVD または Blu-ray Disk を再生できない

- コンピュータをシャットダウンして、再起動します。
- ディスクをクリーニングします。
- 付属の DVD または Blu-ray Disk 再生ソフトウェアを再インストールします。
- 別のディスクを試します。DVD または Blu-ray Disk のエンコードとドライブで認識されるエンコードが一致しない場合、ディスクがドライブと拮抗することがあります。

## コンピュータ

### POST でエラーが発生する

コンピュータの POST は残りの起動プロセスを開始する前に、すべてのハードウェアが正常に機能することを確認します。POST が正常に終了すると、続いてコンピュータが通常通り起動します。ただし、POST が正常に終了せず、モニタでエラーまたは問題を表示できない場合には、コンピュータは一連のピープ音を発します。次の反復ピープコードは、お使いのコンピュータの問題に対するトラブルシューティングに役立ちます。サポートについては、Alienware にご連絡ください（詳細に関しては、70 ページの「ALIENWARE へのお問い合わせ」を参照）。



**メモ：** 部品の交換に関しては、[support.jp.dell.com/manuals](https://support.jp.dell.com/manuals) で『サービスマニュアル』を参照してください。

#### ピープコード 考えられる問題

1 回	マザーボード障害の可能性 - BIOS ROM Checksum の失敗
2 回	RAM が検出されない <b>メモ：</b> メモリモジュールを取り付けたり交換した場合は、メモリモジュールが正しく取り付けられていることを確認してください。
3 回	マザーボード障害の可能性 - チップセットエラー
4 回	RAM 読み取り/書き込み障害
5 回	リアルタイムクロック障害
6 回	ビデオカード障害

### コンピュータが応答しなくなる、またはブルースクリーンが表示される



**警告：** オペレーティングシステムのシャットダウンが実行できない場合、データを損失する恐れがあります。

キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータが応答しない場合には、電源ボタンを6秒以上押し続けてコンピュータの電源を切った後、再度起動します。

### プログラムの応答が停止する、または繰り返しくラッシュする

#### プログラムを終了させる

1. <Ctrl><Shift><Esc> を同時に押します。
2. **Applications** (アプリケーション) タブをクリックし、反応しなくなったプログラムを選択します。
3. **End Task** (タスクの終了) をクリックします。

ソフトウェアのマニュアルを参照します。

必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

## プログラムが以前のバージョンの Microsoft® Windows® オペレーティングシステム用に設計されている場合

プログラム互換性ウィザードを実行する

プログラム互換性ウィザード は、Windows オペレーティングシステムとは異なるオペレーティングシステムに近い環境で動作するよう、プログラムが設定します。

### Windows Vista®

1. **Start** (スタート)  → **Control Panel** (コントロール) → **Programs** (プログラム) → **Use an older program with this version of Windows** (このバージョンの Windows で古いプログラムを使用する) とクリックします。
2. プログラム互換性ウィザードの開始画面で、**Next** (次へ) をクリックします。

画面に表示される手順に従ってください。

### Windows® 7

1. **Start** (スタート)  → **Control Panel** (コントロールパネル) → **Programs** (プログラム) → **Programs and Features** (プログラムと機能) → **Use an older program with this version of Windows** (このバージョンの Windows で古いプログラムを使用する) とクリックします。
2. プログラム互換性ウィザードの開始画面で、**Next** (次へ) をクリックします。

画面に表示される手順に従ってください。

## その他のソフトウェアの問題

すぐにお使いのファイルのバックアップを作成します

ウイルススキャンプログラムを使って、ハードディスクドライブ、または CD を調べる

開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了して、**Start** (スタート) メニューからコンピュータをシャットダウンします

コンピュータをスキャンして、スパイウェアを調べる

コンピュータのパフォーマンスが遅いと感じたり、ポップアップ広告を受信したり、インターネットとの接続に問題がある場合は、スパイウェアに感染している恐れがあります。アンチスパイウェア保護を含むアンチウイルスプログラムを使用して（ご使用のプログラムをアップグレードする必要があるかもしれません）、コンピュータのスキャンを行い、スパイウェアを取り除いてください。

トラブルシューティングの情報については、ソフトウェアのマニュアルを確認するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせます

- コンピュータにインストールされているオペレーティングシステムと互換性があるか確認します。
- コンピュータがソフトウェアを実行するのに必要な最小ハードウェア要件を満たしているか確認します。詳細については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
- プログラムが正しくインストールおよび設定されているか確認します。

- ・ デバイスドライバがプログラムと拮抗していないか確認します。
- ・ 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

### PSA Diagnostics（診断）プログラムを実行します

すべてのテストが正常に終了したら、不具合はソフトウェアの問題に関連しています。


## ハードディスクドライブの問題

コンピュータが室温に戻るまで待ってから電源を入れます

ハードディスクドライブが高温になっているため、オペレーティングシステムが起動しないことがあります。コンピュータが室温に戻るまで待ってから電源を入れます。

チェックディスクを実行する

Windows Vista®またはWindows®7

1. **Start**（スタート） → **Computer**（コンピュータ）とクリックします。
2. **Local Disk C:**（ローカルディスク C:）を右クリックします。
3. **Properties**（プロパティ）→ **Tools**（ツール）→ **Check Now**（今すぐチェック）とクリックします。  
**User Account Control**（ユーザーアカウントコントロール）ウィンドウが表示された場合、**Continue**（続行）をクリックします。
4. 画面に表示される手順に従ってください。

## インターネット

インターネットを表示できない、または「Unable to locate host」（ホストを見つけることができません）というエラーメッセージが表示される

- ・ インターネットへの接続を確認します。
- ・ アドレスバーに入力したウェブアドレスが正しいことを確認します。別のウェブアドレスまたは URL を試します。
- ・ エラーメッセージが再び表示される場合は、インターネットサービスプロバイダ（ISP）から切断し、ブラウザを閉じます。再接続し、ブラウザを開きます。
- ・ 問題が解決しない場合、ISP で技術的な問題が発生している可能性があります。

### インターネット接続が遅い

インターネットのパフォーマンスは、次の要因の影響を受ける場合があります。

- ・ 使用されている電話またはネットワークケーブルの状態。
- ・ お使いの ISP のネットワーク装置の状態。
- ・ ウェブページ上の画像またはマルチメディア。
- ・ コンピュータ上で複数のブラウザ、ダウンロード、またはプログラムが開いている。

## キーボード

### キーボードが応答しない

適切な延長ノズル付きの圧縮空気の缶スプレーを使用してキーボードのクリーニングを行い、キーの下につまっているほこりやくずを取り除きます。

### キーボードの文字が何度も表示される

- キーの上に何も載っていないことを確認します。
- キーボード上のキーが押されたまま戻らない状態でないことを確認します。各キーを押して、その可能性のあるキーを解放してからコンピュータを再起動します。

### キーボードに液体をこぼした

種類に関わらず液体をキーボード上にこぼした場合は、コンピュータの電源を切ります。適切なクリーニング剤を使用してキーボードのクリーニングを行い、キーボードを上下逆にして液体を排出します。キーボードが乾いたら、コンピュータの電源を入れます。キーボードが機能しない場合は、交換が必要です。

液体をこぼしたことによって損傷したキーボードは、限定保証の対象外です。

## メモリ

### 起動時にメモリエラーが検出される

- メモリモジュールの取り付け場所および向きが正しいことを確認します。妥当な場合は、メモリモジュールを抜き差しします。詳細に関しては、40 ページの「メモリの取り付けと取り外し」を参照してください。
- デュアルチャネルメモリ構成を使用するコンピュータでは、メモリモジュールを2枚1組のペアで取り付ける必要があります。サポートが必要な場合は、Alienware テクニカルサポートにお問い合わせください（詳細については、70 ページの「Alienware へのお問い合わせ」を参照）。

## ディスプレイ

### 画面に何も表示されない場合

コンピュータが省電力モードになっている場合があります

キーボードのキーを押すか、電源ボタンを押して通常の操作に戻ります。

コンセントをテストします

電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。


### 画面が見にくい場合

Windows のディスプレイ設定を調節する

#### Windows Vista®

1. **Start** (スタート)  → **Control Panel** (コントロール) → **Hardware and Software** (ハードウェアとソフトウェア) → **Personalization** (カスタマイズ) → **Display Settings** (ディスプレイ設定) とクリックします。
2. 必要に応じて、**Resolution** (画面の解像度) および **Colors settings** (画面の色) の設定を調整します。

#### Windows® 7

1. **Start** (スタート)  → **Control Panel** (コントロールパネル) → **Appearance and Personalization** (デザインとカスタマイズ) → **Display** (ディスプレイ) とクリックします。
2. 必要に応じて、**Resolution** (画面の解像度) および **Calibrate color** (色の調整) を行います。

## マウス

### マウスが機能しない

- マウスケーブルがお使いのコンピュータの USB コネクタに正しく接続されていることを確認します。
- マウスケーブルに損傷がないか調べます。マウスケーブルが損傷している場合は、マウスの交換が必要です。
- コンピュータを再起動します。
- 同じコネクタで機能するマウスを試して、USB コネクタが正常に機能することを確認します。
- デバイスドライバを再インストールします。

## 電源

### 電源ボタンを押しても、コンピュータの電源が入らない

- コンピュータがサージプロテクタまたは UPS に接続されている場合は、サージプロテクタまたは UPS がコンセントにしっかり接続されており、電源が入って正常に機能していることを確認します。
- 正常に機能しているラジオや電気スタンドなどを使用して、コンセントが正常に機能していることを確認します。コンセントが機能していない場合は、電気技師または電力会社に連絡してサポートを依頼してください。
- コンピュータのすべてのデバイスがコンピュータに正しく接続されており、コンピュータがサージプロテクタまたは UPS に正しく接続されていることを確認します。

サポートが必要な場合は、Alienware にお問い合わせください（詳細については、70 ページの「Alienware へのお問い合わせ」を参照）。

## プリンタ

### プリンタの電源が入らない

- 電源ケーブルがコンセントに正しく接続されていることを確認します。
- 正常に機能しているラジオや電気スタンドなどを使用してコンセントが正常に機能していることを確認します。コンセントが機能していない場合は、電気技師または電力会社に連絡してサポートを依頼してください。

### プリンタで印刷できない

- 電源ケーブルが正しく接続されており、プリンタが正しくコンピュータに接続されていることを確認します。プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
- プリンタケーブルの損傷をチェックします。プリンタケーブルが損傷している場合、交換が必要な場合があります。
- プリンタがオンラインになっていることを確認します。プリンタがオフラインの場合は、オンラインまたはオフラインボタンを押してプリンタをオンラインに切り替えます。
- プリンタがデフォルトプリンタではない場合、プリンタのセットアップで選択します。
- プリンタドライバを再インストールします。



## ゲームコントローラ

### コンピュータがゲームコントローラを認識しない

- ・ ゲームコントローラとコンピュータを接続するケーブルが損傷していないこと、および正しく接続されていることを確認します。
- ・ ゲームコントローラのデバイスドライバを再インストールします。

## スピーカスピーカから音が出ない

### サブウーハーおよびスピーカの電源が入っているかを確認する

スピーカに同梱のマニュアルを参照してください。スピーカにボリュームコントロールが付いている場合、音量、低音、または高音を調整して音の歪みを解消します。

### Windows で音量を調節する

画面右下角にあるスピーカのアイコンをクリックまたはダブルクリックします。音量が上げてあること、ミュートが選択されていないことを確認します。

### ヘッドフォンをヘッドフォンコネクタから取り外す

ヘッドフォンコネクタにヘッドフォンを接続すると、自動的にスピーカからの音声は聞こえなくなります。

### コンセントをテストする

電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

### オーディオドライバを再インストールします

### PSA Diagnostics（診断）を実行します



メモ：一部のプレーヤーの音量調節は、Windows の音量設定より優先されることがあります。プレーヤーの音量が下がっていたりオフになっていないことを確認してください。

リカバリメディアのインストール

## 第7章：システムリカバリ

お使いのノートブックには、次のメディアが同梱されています。

- ・ **リカバリ CD または DVD** – オペレーティングシステムインストールメディアが収録されています。
- ・ **サポート CD または DVD** – コンピュータ用のドライバが収録されています。コンピュータの最新のドライバおよびソフトウェアは、[support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) からダウンロードすることもできます。
- ・ オプションの **AlienRespawn v2.0 ディスク**（注文された場合） – AlienRespawn リカバリイメージが収録されています。



**メモ：**お使いのコンピュータには AlienRespawn v2.0 または Dell DataSafe ローカルが同梱されています。

## AlienRespawn v2.0



**メモ：**システムリカバリを開始する前に、すべてのデータのバックアップを行います。AlienRespawn™ v2.0 にはバックアップ機能が含まれていますが、万が一の場合に備えて、リカバリを開始する前に重要なファイルのバックアップを外付けメディアに作成することをお勧めします。

AlienRespawn™ v2.0 は、オペレーティングシステムの構成エラー、ドライバのインストールエラー、システムファイルの破損、スパイウェアまたはウイルスによる感染（アンチウイルスソフトウェアを併用した場合）など多数のソフトウェア関連の問題を解決できるリカバリソリューションです。

AlienRespawn v2.0 は、他の復元方法とは違って、保存したデータを永続的に失うことなく工場出荷時のデフォルトの設定にコンピュータを戻すことができます。

AlienRespawn v2.0 で問題が解決しない場合は、Alienware テクニカルサポートにお問い合わせください（詳細については、70 ページの「Alienware へのお問い合わせ」を参照）。

## AlienRespawn v2.0 の使い方

1. 光学ドライブから CD または DVD を取り出します。
2. コンピュータの電源を入れるか、再起動します。



**メモ：**コンピュータが起動すると、Windows をロードする前の約 5 秒間、画面にプロンプトが表示されます。プロンプトが表示されたら、<F10> を押します。

3. コンピュータが、AlienRespawn v2.0 環境で起動します。初めて AlienRespawn v2.0 を実行する場合、続行する前にライセンス契約に同意する必要があります。

## リカバリオプション



**メモ：**システムリカバリを開始する前に、すべてのデータのバックアップを行います。AlienRespawn v2.0 にはバックアップ機能が含まれていますが、万が一の場合に備えて、リカバリを開始する前に重要なファイルのバックアップを外付けメディアに作成することをお勧めします。

AlienRespawn v2.0 には、3種類のシステムリカバリ方法が用意されています。各オプションでは、独特の復元機能とデータバックアップ機能の組み合わせを提供します。各オプションの詳細については、下記を参照してください。

### Microsoft システムの復元

このオプションを使用すると、Windows 自体を起動せずに、コンピュータに保存されている Microsoft システムの復元ポイントにアクセスできます。システムの復元に関する詳細は、Windows の「ヘルプとサポート」を参照してください。

このオプションは、ドライバまたはオペレーティングシステムファイルが破損した場合に最適です。Windows にアクセスできない場合でも System Restore (システムの復元) からリカバリを行うことができ、ユーザーが作成したファイルを変更せずに多くのオペレーティングシステム関連の問題を解決します。

ハードディスクドライブに保存されてるシステムの復元ポイントは、損傷していない必要があります。これらのファイルまたはハードディスクドライブ自体が損傷している場合、システムの復元にアクセスできないことがあります。システムの復元は多くのオペレーティングシステムの問題を解決しますが、一部の種類のウイルスまたはスパイウェアの感染など深刻な問題がリカバリ後に残る場合があります。

## アドバンスリカバリ

この方法は、ハードディスクドライブを完全に再フォーマットし、お使いのコンピュータを元の工場出荷時の構成に戻して、すべてのソフトウェアまたは構成に関する不具合を解決します。このオプションは、大部分のソフトウェア関連の不具合に最適です。

現在のハードディスクドライブ全体のバックアップは、**C:\BACKUP** に作成されます。これらのデータファイルは、永続的な場所にコピーできます。すべての必要なファイルを取得すると、このディレクトリは安全に削除できます。

ウイルスまたはスパイウェアに感染した場合は、**C:\BACKUP** からファイルをコピーする前に、このディレクトリを完全にスキャンしてクリーンアップすることをお勧めします。このことから、ご希望のサードパーティのアンチウイルスまたはアンチスパイウェアユーティリティをインストールし、実行してからデータを取得することをお勧めします。

AlienRespawn v2.0 を実行する前にウイルスまたはスパイウェアが存在している場合、バックアップファイルが完全にクリーンアップされていないと再感染する可能性があります。

### 工場出荷時システムのリカバリ

このオプションは、システムリカバリの最後の手段です。

この方法は、ハードディスクドライブを完全に再フォーマットし、コンピュータを工場出荷時の構成に戻します。この方法は完全なシステムリカバリであり、構成全体が工場出荷時のデフォルト状態に復元されるので、すべてのソフトウェアまたは構成に関する不具合が解決します。ウイルスまたはスパイウェアは、除去されますが、しかし、すべての外付けストレージメディアをスキャンし、再感染を防止することをお勧めします。

データバックアップは実行されません。保存したデータはすべて失われます。

## パスワード保護

AlienRespawn v2.0 はハードディスクドライブを再フォーマットし、Windows を起動せずにアクセスできるので、セキュリティ強化のためにパスワード保護機能が付加されています。

デフォルトではこの機能は無効になっていますが、下記のように、Respawn 設定アプリケーションを使用して有効にできます。



**注意：**パスワードを忘れると、62 ページの「AlienRespawn v2.0 ディスクの使い方」に記載されているオプションの、AlienRespawn v2.0 ディスクから起動する以外の方法では、AlienRespawn v2.0 にアクセスできなくなります。Alienwareテクニカルサポートはパスワードを回復することはできません。パスワード保護を有効にする場合は、自らの責任で行ってください。

## パスワード設定を有効にする、または変更する

1. **Start** (スタート)  → **All Programs** (すべてのプログラム) → **AlienRespawn v2.0** とクリックします。
2. **Respawn Settings** (Respawn 設定) と表記されているアイコンをクリックします。
3. **Respawn Settings** (Respawn 設定) アプリケーションが起動します。
  - 初めてパスワード保護を有効にする場合は、デフォルトのパスワード「alienware」（大文字と小文字が区別されます）を当該フィールドに入力し、**Submit** (送信) をクリックします。
  - 既にパスワードを指定済みの場合は、現在のパスワードを当該フィールドに入力し、**Submit** (送信) をクリックします。
4. パスワードを変更するには、**Change Password** (パスワードの変更) セクションの両フィールドに新しいパスワードを入力し、**Apply** (適用) をクリックします。
5. パスワード保護を有効または無効にするには、**Enable Respawn Password Protection** (Respawn パスワード保護を有効にする) というチェックボックスをオンにし、**Apply** (適用) をクリックします。
6. パスワード保護が有効になっている場合、AlienRespawn v2.0 を実行するために <F10> を押した後、パスワードの入力を求めるプロンプトが表示されます。詳細に関しては、59 ページの「AlienRespawn v2.0. の使い方」を参照してください。

## AlienRespawn v2.0 ディスク

オプションの AlienRespawn v2.0 ディスクを注文された場合は、コンピュータに同梱されています。このディスクを使用すると、ハードウェアに不具合が発生した場合、新しいハードディスクドライブに AlienRespawn v2.0 を再展開できます。

### AlienRespawn v2.0 ディスクを使用するには



**メモ：** Alienware リカバリシステムは CD-ROM ドライブから起動するように設定されています。お使いのコンピュータが光学ドライブから起動するように設定されていることを確認してください（30 ページの「起動設定機能」を参照）。

1. AlienRespawn v2.0 ディスクを光学ドライブ（メインドライブ）に挿入します。
2. コンピュータの電源を入れるか、再起動します。
3. コンピュータが、自動的に AlienRespawn v2.0 環境で起動します。
  - お使いのコンピュータでリカバリパーティションが検出されない場合は、AlienRespawn v2.0 は完全リカバリオプションに直接進み、システムを工場出荷時の状態に復元します。
  - 既存の AlienRespawn v2.0 リカバリパーティションが検出された場合は、ハードディスクドライブまたはディスクのどちらからリカバリプロセスを実行するかを選択するように求めるプロンプトが表示されます。ハードディスクドライブからの実行が推奨されますが、これに失敗した場合は、ディスクから実行すると問題が解決されることがあります。


## Dell DataSafe ローカルバックアップ

Dell DataSafe ローカルバックアップは、バックアップおよびリカバリアプリケーションで、ウイルスの攻撃、大切なファイルやフォルダの誤削除、またはハードディスクドライブのクラッシュが原因でデータが損失された場合、コンピュータを復元することができます。

このアプリケーションでは、次が可能になります。

- ファイルおよびフォルダの復元
- 既存のファイルおよびデータを削除することなく、ハードディスクドライブをコンピュータご購入時の動作状態に復元

バックアップをスケジュールするには、次の手順を実行します。

1. タスクバーにある Dell DataSafe ローカルバックアップアイコン  をダブルクリックします。
2. **Full System Backup**（フルシステムバックアップ）を選択して、お使いのコンピュータにあるデータすべての自動バックアップを作成およびスケジュールします。

データを復元するには、次の手順を実行します。

1. コンピュータの電源を入れます。
2. コンピュータに接続されているすべてのデバイス（USB ドライブ、プリンタなど）、および最近追加した内蔵ハードウェアを取り外します。



メモ：モニタ、キーボード、マウス、および電源ケーブルは取り外さないで下さい。

3. コンピュータの電源を入れます。
4. Alienware ロゴが表示されたら、<F8> を数回押して **Advanced Boot Options**（詳細起動オプション）ウィンドウにアクセスします。



メモ：キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおします。

5. **Repair Your Computer**（コンピュータの修理）を選択します。
6. **Dell Factory Image Recovery** および **DataSafe Option** を選択し、画面の手順に従います。



メモ：復元プロセスは、復元されるデータのサイズによっては1時間、またはそれ以上かかる場合があります。



メモ：Dell DataSafe ローカルバックアップの詳細に関しては、[support.jp.dell.com](https://support.jp.dell.com) のナレッジベース記事 353560 を参照してください。

DELL 株式会社: 株式会社デルラブリテックス

## 第 8 章：基本仕様

本章では、お使いのデスクトップの基本仕様について説明します。さらに詳細な仕様に関しては、[support.jp.dell.com/manuals](https://support.jp.dell.com/manuals) を参照してください。



## コンピュータモデル

Alienware Area-51

### 寸法

横幅	249 mm
長さ	635 mm
縦幅	557.6 mm (上部通気孔を閉じた状態) 595.5 mm (上部通気孔を開いた状態) 15.4 mm (後部ケース用足を展開した時の追加幅)

重量 (最低) 31.7 kg

メモ：お使いのデスクトップの重量は、構成および製造上のばらつきにより異なります。

## プロセッサおよびシステムチップセット

プロセッサ	Intel® Core™ i7
システムチップセット	Intel X58 Express

## メモリ

コネクタ	内部アクセス可能な DDR3 DIMM ソケット ×3
容量	2 GB および 4 GB
メモリのタイプ	DDR3 および DDR3-XMP
最小	6 GB
最大	12 GB

## 背面パネルコネクタ

IEEE 1394	6 ピンシリアルコネクタ ×1
ネットワークアダプタ	RJ-45 コネクタ 10/100/1000 Mbps ×2
USB	4 ピン USB 2.0 対応コネクタ ×6
eSATA	4 ピン eSATA コネクタ ×1
S/PDIF	光学出力コネクタ、および同軸出力コネクタ 各 1
PS/2	6 ピン PS/2 コネクタ ×2
オーディオ	7.1 チャンネルライン出力、ステレオマイクおよびステレオライン入力コネクタ
拡張スロット	システム基板上の 6 つの物理的な拡張スロットコネクタへのフルハイト拡張スロット開口部 ×8

### トップパネルコネクタ

IEEE 1394	6 ピンシリアルコネクタ ×1
USB	4 ピン USB 2.0 対応コネクタ ×3
オーディオ	ステレオヘッドフォンおよびマイクコネクタ
eSATA	4 ピン eSATA コネクタ ×1

### 通信

ネットワークアダプタ	システム基板上の 10/100/1000 Mbps Ethernet LAN
ワイヤレス (オプション)	WiFi/Bluetooth ワイヤレステクノロジー

### ドライブ

外部アクセス可能	Blu-ray Disc™ コンボ用 5.25 インチドライブベイ ×3、 Blu-ray ディスクライター、DVD+/-RW、または DVD コンボ メディアカードリーダー用 3.5 インチドライブベイ ×1
内部アクセス可能	SATA-II ハードディスクドライブ用 3.5 インチドライブ ベイ ×6

### 拡張バス

<b>PCI :</b>	
コネクタ	1
コネクタサイズ	124 ピンコネクタ

### PCI Express x1 :

コネクタ	2
コネクタサイズ	36 ピンコネクタ

### PCI Express x16 :

コネクタ	2
コネクタサイズ	164 ピンコネクタ
レーン	16

### PCI Express x16 :

コネクタ	1
コネクタサイズ	164 ピンコネクタ
レーン	4

**電源**

電圧	100-240 V AC、50-60 Hz
	メモ：電圧設定に関する詳細は、お使いのコンピュータに同梱の安全情報を参照してください。

**コンピュータ環境**温度範囲：

動作時	10～35°C
ストレージ	-10～45°C
相対湿度（最高）	20～80%（結露しないこと）

最大振動（ユーザー環境をシミュレートするランダムスペクトラムを使用時）：

動作時	0.25 GRMS
非動作時	2.2 GRMS

**コンピュータ環境**

最大衝撃（ヘッド固定位置のハードディスクドライブと2ミリ秒の正弦半波パルスを使用して測定したとき）：

動作時	速度変化 51 cm/秒で、2 マイクロ秒間に 40G
非動作時	速度変化 813 cm/秒で、26 マイクロ秒間に 50G

高度（最高）：

動作時	-15.2～3048 m
保管時	-15.2～10,668 m
気中浮遊汚染物質レベル	ISA-S71.04-1985 の規定に準じ、G2 以下

# 付録 A：一般注意事項および電気安全に関する注意事項

## コンピュータのセットアップ

- コンピュータの操作を開始する前に、製品およびマニュアルに記載されているすべての手順をお読みください。
- 安全にお使いいただくための注意および操作に関する手順すべてに留意してください。
- この製品を水または熱源の付近で使用しないでください。
- 安定した作業面以外にコンピュータを設置しないでください。
- コンピュータの操作には、定格ラベルに記載された電源タイプ以外は使用しないでください。
- コンピュータケース内の開口部またはファンをふさいだり、覆ったりしないでください。これらは、換気のために必要です。
- 換気口には異物を押し込まないでください。
- 使用する際は、コンピュータが正しく接地されていることを確認してください。
- 正しく接地されていないコンセントには、コンピュータを接続しないでください。
- コンピュータに延長ケーブルを使用する場合は、コンピュータの総定格電流が延長ケーブルの最大定格電流を超えないようにしてください。

## コンピュータの使用

- 電源ケーブルおよびすべてのケーブルは、人が歩いたり、つまづく可能性のある場所から離して設置します。電源ケーブルの上には何も置かないでください。
- コンピュータの上および内部には何もこぼさないでください。
- 感電を回避するため、コンピュータの操作を行う前にはコンセントからすべての電源、モデム、およびその他すべてのケーブルを抜いてください。

## 静電放電（ESD）に関する警告

予防措置が取られない場合、静電放電（ESD）は、システムの内部コンポーネントを損傷する可能性があります。ESD は静電気によって発生し、静電気による損傷は、通常永続的です。

コンピュータ技術者は、コンピュータのケースに静電気を除去する特殊なリストストラップを着用しており、ESD による損傷を防止しています。次の操作を行うことによって、ESD による損傷リスクを低下させることができます。

- 作業を開始する前に、コンピュータの電源を切り、数分間待ちます。
- コンピュータのケースに触れ、身体の静電気を除去します。
- 交換が必要な部品以外には触れないで下さい。
- ケース内部の部品交換中には、歩き回らないようにしてください。特にカーペットの上にいる場合、または低温低湿環境の場合には注意します。
- 何らかの理由で周辺機器のカードを取り外さなくてはならない場合は、取り外したコンピュータのケースの一部に置いておきます。カード底部のシステム基板に結合するエッジコネクタには触れないでください。

### 一般的な安全に関する予防措置

- 機械的衝撃：お使いのコンピュータには激しい機械的衝撃を与えないようにしてください。デスクトップコンピュータを慎重に扱わない場合、損傷する可能性があります。機械的衝撃は、保証の対象外です。
- 感電：お使いのシステム装置を開かなければ、心配する必要はありません。コンピュータは、電源で発生するほとんどの不規則性に対する防護を行います。

### Alienware へのお問い合わせが必要な場合

- 電源ケーブル、またはコネクタが損傷した場合。
- コンピュータ内部に液体をこぼした場合。
- コンピュータを落とした、またはケースを損傷した場合。
- 操作手順に従っても、コンピュータの通常動作が行われない場合。

### 交換用コンポーネントまたはアクセサリ

- Alienware が推奨する交換用コンポーネントまたはアクセサリのみを使用してください。
- 返品が必要な場合に備えて、元の梱包箱をすべて保管しておくようにしてください。

## 付録 B: ALIENWARE へのお問い合わせ



メモ：インターネットにアクセスできない場合には、注文書、配送伝票、請求書、あるいはデル製品カタログよりお問い合わせ情報を入手できます。

デルでは、各種のオンラインとお電話によるサポートおよびサービスのオプションを提供しています。ご利用状況は国や製品により異なるため、いくつかのサービスはお客様の地域でご利用できない場合があります。

営業、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスの問題に関するデルへのお問い合わせは次の手順を実行します。

1. [www.dell.com/contactdell](http://www.dell.com/contactdell) にアクセスします。
2. お客様の国または地域を選択します。
3. 必要に応じて、該当するサービスまたはサポートリンクを選択します。
4. お客様のご都合の良いデルへのお問い合わせ方法を選択します。

### ウェブサイト

Alienware 製品およびサービスについては、次のウェブサイトを参照してください。

- [www.dell.com](http://www.dell.com)
- [www.dell.com/ap](http://www.dell.com/ap) (アジア太平洋地域のみ)
- [www.dell.com/jp](http://www.dell.com/jp) (日本)
- [www.euro.dell.com](http://www.euro.dell.com) (ヨーロッパ)
- [www.dell.com/la](http://www.dell.com/la) (ラテンアメリカとカリブ諸国)
- [www.dell.ca](http://www.dell.ca) (カナダ)

Alienware サポートは、次のウェブサイトからアクセスできます。

- [support.dell.com](http://support.dell.com)
- [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) (日本)
- [support.euro.dell.com](http://support.euro.dell.com) (ヨーロッパ)
- [support.la.dell.com](http://support.la.dell.com) (アルゼンチン、ブラジル、チリ、メキシコ)

## 付録 C：重要な情報

### NVIDIA GeForce GTX 295 グラフィックスカード

- デュアル NVIDIA GeForce GTX 295 グラフィックスカードを Quad SLI 構成で利用する場合、HDMI 出力はサポートされません。



メモ：NVIDIA GeForce GTX 295 グラフィックスカードの HDMI 出力は、シングルカード構成のみに限られます。

- GeForce GTX 295 グラフィックスカードで Quad SLI が有効になっている場合は、デュアルリンク DVI の使用でビデオ画質を最適化できます。
- 単一の GeForce GTX 295 グラフィックスカードを、DVI または VGA ではなく HDMI で利用する場合、Windows がディスプレイドライバをロードするまでの、約 30 秒間は画像が表示されません。

NVIDIA GeForce GTX295 グラフィックスカードの機能に関する詳細は、NVIDIA ウェブサイト [http://nvidia.custhelp.com/cgi-bin/nvidia.cfg/php/enduser/std\\_adp.php?p\\_faqid=2354](http://nvidia.custhelp.com/cgi-bin/nvidia.cfg/php/enduser/std_adp.php?p_faqid=2354) を参照してください。

Printed in China.  
Printed on recycled paper.



0K961RA00